

悪魔が来りてオス堕とす ―ふたなりサキュバスあまあま(?)墮落日誌―

第1話 手でしちゃっても、いいんですよ♪

☆夜の闇に包まれた居室。「人間さん」は今日も今日とて日課の自慰に励んでいる。装着したヘッドホンからは、いわゆる同人音声が淫靡に流れる。

(00:00)

「あー、もうイクんだ♪ イっちゃうんだ♪ 私まだ全然気持ちよくなってないのに、自分勝手に、ひとりよがりに、チンポからぴゅーっ♪ しちゃうんだ♪ キモい♪ 最低♪ でもしかたないよねー♪ キミ、ザコおちんちんだもんねー♪ 私より先に射精しちゃったら一生私の肉便器、なーんて、キミみたいなザコにはごほうびにしかないの♪ うん、知ってる♪」

☆絶頂が近づき、「人間さん」が身をこわばらせる。その背後に、どこからともなく現れた怪しい影……サキュバスのリラが忍び寄る。

(00:55)

「じゃあいこっか♪ 人間終了お射精キメちゃお♪ うん♪ いつもみたいに、10から数えて、0になったらザコ精子ぴゅっぴゅ♪ そんな顔してもダーメ♪ キミはこれで終わるんだよ♪ はい、10……9……8、7、6、54321」

☆こっそりとヘッドホンの声になりかわったリラは、本来予定されていた絶頂ではなく、抑制を「人間さん」に与える。思わず振り向いた「人間さん」の目に、リラが映る。

(01:44)

……やっぱリイっちゃダメ〜っ♪ チンポイくな♪ ……うわっ♪ 限界オチンポ、すっごい暴れてるう♪ ザーメン出せない空イキチンポ、お精子キンタマ逆流アクメ♪ 気持ちよさそお♪ 気持ちいいですか〜、人間さん♪

☆赤面し、荒く呼吸する「人間さん」。その顔に浮かんだ不満を気にも留めず、リラはのんきに喋りはじめる。

(02:19)

……こ〜んば〜んはっ♪ あっ、私……サキュバスの、リ・ラ♪ と言いますう♪ 知ってますよね、サキュバス♪ 男の人が寝てるところにしゅしゅっと忍び寄って、エッチなことをして精気をいただいちゃうという、はい♪ ドスケベ悪魔のサキュバスで〜す♪

☆リラは素早く「人間さん」の心中を察すると、顔を近づけて瞳を覗き込む。濃く滲む蠱惑の色に「人間さん」が気圧される、その隙を見逃さず畳み掛けるリラ。

(02:53)

って、どうやらあ、人間さんは私以上のケダモノさんなようですねえ……どうして射精させてくれなかったのお～、もう少しでとっても気持ちよくなれたのにい♪ なぁんて♪ くすくす♪ ねえ、それ……オ・チ・ン・ポ♪ 苦しいねえ♪ ザーメンぴゅーっ♪ ってできなかったから、尖ったまんまのおあずけ状態♪ お射精再チャレンジしたーい、ってえ……キンタマの中で精液ぐつつ♪ ぐつつ♪

☆リラはわざとらしくパソコンを指し示し、艶っぽい声の調子で淫靡な言葉を口にする。

(03:47)

まあそれもお、しかたのないことなんですけど……♪ ほら、あそこの、こんぴゅーたー、でしたっけ？ に映ってる女の子お、リラにそっくりじゃないですかあ♪ いかにも女の子♪ って感じの、ふわふわした服の下にい……ちょうど人間さんの手の平に収まるくらいの、適度な感じで柔らかそうなおっぱい♪ 表情だってえ、頬を赤く染めて、おめめはとろとろ♪

(04:34)

でも一番はあ……声♪ ですかね～♪ 人間さんがさっきまでオナペットにしてた女の子に、「オチンポ♪」「お射精♪」って好きなだけ言わせながらあ……しかも、サキュバス特有のひんやりした体温で、どこでも触り放題、触らせほうだ～い……んっふふ、どこに、なにで、触ってほしいのかなあ♪

☆パソコンの画面と「人間さん」の顔とで視線を往復させ、リラはさらなる発情を促す。

(05:19)

あ、その顔お……目の前のメスじゃ、まだ足りない♪ オチンポもうぱんぱんすぎて苦しいのに、もっともーっとスケベが欲しい、そんな顔♪ ふふ、サキュバスの大好物ですう……♪

☆暗い光を瞳に宿し、「人間さん」の欲望を引き出すリラ。言うなりにされていることを気付かせないように、だんだん口調がトーンアップしていく。

(05:49)

んふふ♪ 何が欲しいの？ 「アレ」だよねえ……♪ それじゃ、ちゃんとそれを思い浮かべてくださいねえ♪ ゆるふわな女の子の、肉づきのいい太ももの間にゆっと伸びたあ、熱うい、硬あい、太お～い……う、んんっ♪

☆明らかに毛色の違う、実際の肉感からくる喘ぎが混じり始め、だんだんリラの余裕がなくなってくる。

(06:34)

あれあれ～？ そんなもの、女の子に生えてるわけ……あるんだよねえ♪ だって気持ちいいんだもんっ♪ 舐めたり、しごいたりい……そんなの、女の子だってほしいに決まってるよお♪ 大丈夫♪ かわいい女の子にはみ～んな生えてるう、んっ♪ うあっ、勃起できなくて苦しい、のに、きもちっ、気持ちいい……♪ いえいえ、なんでもないですよお、は、あっ♪

(07:34)

それより……まだ、まだ欲しいでしょっ♪ だって、気持ちよく、うっ♪ なったらあ♪ どびゅ～♪ って、出ちゃう、んんっ♪ じゃない、ですかあ♪ どこから来るんですか♪ どこに溜めてるんですかあ、それっ♪ まんまるで、やわやわ～♪ で、だらあん、と、垂れたあ……♪ う、あゝ♪ んひ、いつ♪ 出てきた瞬間っ♪ 脳みそまでどろどろむらむらした気持ちでいっぱいっ、う、うーっ♪ 出したい、よお♪ いっぱい、ぴゅっぴゅしたいよおお……♪

☆予想以上の快楽に悦びを覚え、テンション高めでまくしたてるリラ。「人間さん」の高められた性感を休むことなくくすぐる。

(08:40)

ふーっ、ふーっ……どうですかあ♪ あは、あはは♪ うわー、すごい見てるう♪ 目をまんまるにして、血走らせて、興奮してるう♪

☆自らの股間にうずくまった「人間さん」を軽くバカにしながら、自らのペニスが露わになるさまをショーのように楽しむリラ。

(08:58)

ああん♪ スカートお、ぎゅっ♪ って掴まれちゃったあ♪ やだやだあ、そんなにじっくり見たら嫌だよお♪ だって、バレちゃう……むくう～♪ って尖った先っぽに、恥ずかしいシミがじわじわ♪ んっ♪ 見られてまた、じわ、じわ♪ 広がっちゃってえ……♪ ほおら、早く脱がせて脱がせてえ♪

☆初めて見るリラのペニスの雄々しさに、二つの声が上がる。リラのものは晴れ晴れしく、「人間さん」のそれはどこか情けなさが滲む。

(09:33)

スカートがずるずると降りてえ……これ、ヤバいかもお♪ 人間さんってば、こんなもの欲しがっちゃってたんですねえ♪ 赤ちゃんの腕くらいある、ぶっとくて大きい……オ・チ・ン・ポ♪ 清楚なレースのショーツをむりやり押し上げて、しかもカウパー液の雫をぷくっ♪ っと滲ませてえ♪ おまけにおまけに、でっぴり太ったキンタマ袋お♪ ちょうど真ん中で締め付けられて、二つのお精子タンクを強調するみたいにこぼれてるう♪

☆二本のペニスが睦み合うように触れた次の瞬間、ベッドに押し倒される「人間さん」。

(10:26)

あ、ほんとに興奮しちゃうんだあ、こんなので……じゃあ、シようよお♪ ほお～ら♪ 腰をすーっと前に出すとお……ん、ううんっ♪ ひゃああ、これえ、ぺちよっ♪ って音してえ、オチンポとオチンポでえっちなちゅっちゅ♪ ファーストキスしちゃいましたあ♪ ふ、うう♪ それじゃ～勢いをつけて、ごろり～んっ♪

☆リラは逆に「人間さん」を下に敷くと、耳元に唇を近づける。

(11:17)

……何が起こったかわからない感じですかあ？ おちんちんくっつけたままごろ～んってしてえ、人間さんを下敷きにしちゃったんですけどお……♪ んふふ、お耳借りますねえ♪

☆リラは残酷な真実を、本当に申し訳ない、という調子で囁く。もちろんそれで「人間さん」のプライドがズタズタになるという計算の上で。

(11:38)

はあ……本当に、ごめんなさあい……ねえ人間さん、人間さんの、ザ・コ・ち・ん・ち・ん♪ それ、エッチなことにはあ……ひとつも、役に立たないんですよお♪ サキュバスが言うんだから、ほんとだよお♪

☆ねちっこく皮肉な調子で、「人間さん」の性的魅力の乏しさをなじるリラ。甘い声色が刃物のように「人間さん」の心を傷つける。

(12:11)

本当は、その粗チン見た瞬間にリラ、ちょっとだけ気付いていたんですう♪ あれ、ちいちゃくってオマンコに入っても気づかなそ〜♪ とか、どうせ相手なんていないのに、毎晩しこしこオナニーしてるせいで童貞チンポいっちゃまえに黒ずんじやってム力つくう♪ とかあ……あっ、ごめんなさあい、ひとつも役に立たないわけじゃないのかあ♪ そ〜んなチンポでも、人間さんはしゅっしゅっ♪ って毎日毎日お猿さんみたいに擦ってぴゅー♪ してるんだもんねえ♪ よかったですね〜♪

☆言い返せない「人間さん」の様子にリラは、抑えきれなくなってくすくすと笑いだしてしまう。「人間さん」の心の底に小さく湧き上がり始めた悦びにもうすうす気づいている。

(13:21)

そんなだから、女の子のお股にい♪ 自分のよりはるかにでっかくて強おいオチンポなんて生やしちゃうんだあ♪ ねえ怒った？ それもダメえ〜♪ ザコちんちんは生えたとびきびきオチンポにべちゃり♪ って押し潰されてるだけで幸せだもん♪ おまけに、ん、うう……リラがこうして、腰をくねくねさせちゃうとお、ずうり、ずりい、は、ああ♪ すべすべしたデカチンポが、カウパーでべちょべちょのお竿にまとわりついてえ、くう、んっ♪

(14:21)

ええ？ 挑発なんかじゃないですよお♪ くすくす、本当に、人間さんのおちんちんはあ……ううん、おちんちんだけじゃなくて、うす〜い精液しか作れないお睾丸もお……っついていうか、ふふふ、にん・げん・さん、はあ♪ ダメで〜す♪ ふふっ、笑っちゃうよねえ♪

☆動き出したリラの下で、びくびくと身悶える「人間さん」。満ち始めた精気を感じ取って、リラのペニスに、声に、さらなる熱が漲り始める。

(15:02)

ん、ふふ、いいですよお、すりすり……つく、うん♪ すりすりい……は、あうう♪ 見えますかあ、リラの顔お♪ 耳までぼ〜っと赤くなってえ、ほっぺたが落ちちゃいそうなあ、本気のとろけ顔お、っあ、うっ♪ くすくす、見えるわけないかあ♪ 人間さんのほうがひどい顔しちゃってるもんねえ♪ 泣きそうなお？ くすくす、っふぐ、う〜っ♪ その顔お、とってもリラのお精子工場がぽかぽかしちゃいます、よお、おっ♪

☆忘我の境に入った「人間さん」の首筋にいやらしく視線を動かし、刻みつけるように言葉を発するリラ。

(16:03)

ああ……んっ♪ んっふふう♪ 大きく腰を動かすとお、んむ、うう♪ 長あ〜い肉竿のしっとりとした皮膚があ、にゆるるるる〜♪ って吸い付いて、ふ、うんっ♪ はあ、人間さんのおちんちん、あつあつだからリラは好きだよお♪ なあんの役にも立たないけどお、っ

は、おお～っ♪ リラのおチンポさん、もお♪ 図体ばかり大きいくせに、ザコちんちんしゅきー♪ っていっぱいすりすりしちゃうあまえんぼさんなのお♪ (耳元で囁く)しゅきー♪ しゅきー♪ にゆるにゆる、しゅきしゅき♪

(17:08)

よかったですねえ♪ 人間さんの無能ちんちんにもお、っあ、っふふ♪ 役目が見つかりましたよお♪ リラ専用のお、メス肉棒にびんびんくるオナニーおもちゃ……それから、見るだけで情けなくてかわいそうで♪ キンタマがきゅんきゅんしちゃうえっちなオカズう……しゅ・き♪ くすくすくす♪

☆リラは悪趣味な遊戯に興じながら、「人間さん」の身体に近づいては離れ、いたずらな調子で「人間さん」をせせら笑う。

(17:55)

んふふ、試してみますかあ♪ んうっ、つくっ♪ ほお～ら、もっちりぱんぱんのお精子袋を持ち上げて……うわ、重たあい♪ 中身い、これ全部リラの作りたてザーメン汁なんですよお……それを、人間さんのお腹の上に、とふんっ♪ ……も～、それくらいで嬉しそうにびくびくしな～いの♪ はい、重たあいメス陰囊に乗っかられちゃったおちんちんに集中するとお……きゅん、きゅん♪ 人間さんのおちんちんを新しい餌食にしようとして、食べちゃうみたいに縮んだり震えたり♪ もちろんリラはおてて離してますから、勝手にい♪

(19:03)

ひゃんっ！？ ……うわあ♪ 人間さん、リラのタマ裏、なあんかびちゃっ♪ って濡れちゃったんですけどお♪ やだなあ、せっかくつるつるすべすべなサキュバスキンタマ袋なのにい……ねー、気持ち悪いですよねえ♪ リラのオス性欲が自分に向けられて嬉しくなっちゃって、緩んだ鈴口から我慢汁お漏らししちゃう人間さあん♪ くすくす♪ へえ～♪ 女の子のキンタマ袋なんかでぜえんぶ隠れちゃうような短くて小さいオチンポだと思ったらあ♪ 我慢できないところまで赤ちゃんみたいですねえ♪

☆ひとたび「人間さん」を見下したかと思えば、今度は指をもじもじと絡めながら甘えるリラ。

(19:59)

はい、きゅん、きゅん♪ もふもふもふ♪ 幸せだね～♪ やわらかオスおっぱいでお竿の先っちょまでマッサージされるの、気持ちいいですね～♪ でも……ねえ、人間さん♪ オチンポどうしがなかよしなかよし～♪ ってしてるのにい、人間さんはリラに触れてくれないの、寂しいな～♪ ゴミ箱の中を丸まったティッシュでいっぱいにしちゃうのが大好きな人間さんにい、オチンポとろお～♪ って泣かせちゃうのが得意な人間さんにい♪ リラの甘えんぼお勃起さん、あんあーん♪ って気持ちよくしてほしいですう……♪

☆おずおずとリラのペニスに手を伸ばす「人間さん」。所作にどことなくリラ好みのみじめさが漂い、下腹部の怒張はますますそそり立つ。

(20:58)

ん、うっ♪ はあ、そう、そうですっ♪ おっきいから片手だけじゃオチンポの幹、ぎゅう♪ ってできないんだからあ、うう、あっ♪ 両方のおてて、全部使ってえ、んあ、はあ♪ んふふ、握るだけじゃない、ですよねえ♪ 人間さんくらいのゆるゆるちんちんなら、触れられただけでぴゅっ♪ って早漏しちゃうかもしれない、けどお……う、ひいっ♪ きっ、来ましたあ♪ じゅっこじゅっこ力強おい、んお、オス、オス手コキい、ひゃ、ああ♪

☆倒れ込むように手をつき、ときに閃く快感にのけぞりそうになるリラ。「人間さん」の顔と激しく摩擦されるペニスを何度も見返して、昂った嬌声を上げる。

(21:52)

く、うはっ♪ もっと、根元から先っぽまでえ、うあ、あ〜っ♪ やばい、ヤバい、ですう、んひいひい♪ オスコキシこしこ、あ、っはは♪ 人間さん、ってばあ♪ おててマンコでこんなに楽しくオナニー、うう、んっ♪ できるんだからあ、本物オマンコにちゅぷっ♪ って入れる必要なんか……ん、うあ♪ はあ、あっ♪ ない、ですよねえ♪ すごいなあ〜♪

(22:37)

あっあっ、人間さあんっ♪ お勃起しすぎて真っ赤に膨らんじゃったあ、リラのカメさんっ♪ カメさんごしごししてくださっ、ひいひいんっ♪ おっおっお、おお♪ つひ、っぐ♪ あはっ、ここって本当に、んへええ♪ こんなに敏感なんっ、だあ♪ あふっ、あふ、うう♪

☆リラは自らの絶頂が近いことを包み隠さずに告げる。早くなった呼吸と純粋に性的快楽を味わう声の調子が、かえって「人間さん」を萎縮させる。

(23:03)

ふう、うう♪ え、ですよお♪ リラ、もう少しでえ……精通♪ しちやい、ますっ♪ つひゃ、ああ♪ はあ、っん♪ かわいそうな人間さん、でえ♪ 右キンタマが、ぎゅんっ♪ んあ、あ、っふふ♪ 人間さんのお、すごい慣れてる、うう、あっ♪ 惨めなお上手手コキで、や、あんっ♪ 左キンタマ、ぎゅんっ♪ リラのはじめてえ、人間さんにあげちゃいまあす、うう、ん〜っ♪

☆リラは「人間さん」と同時の絶頂を望む。恋人に寄りかかるような甘い声は、すでにその先にある墮落をはっきりと現している。

(23:43)

っは、ああ♪ もっとっ、喜ぼうよお♪ そう、だあっ♪ 人間さんもお……リラといっしょに、っひい♪ オチンポイきましょお？ っああ、ん〜っ♪ イこう、ねえ♪ ……絶対イって♪ だって人間さんはあ、ううっ♪ 「人間終了お射精」したくてしたくてえ、おちんちんがもう、ふあ、あ、ははっ♪ ぱんっぱんなんだもんねえ♪

(24:11)

え〜っ♪ ウソばっかりい、ひっ、いい♪ リラ、のお、キンタマ処女っ♪ 奪っちゃっ、たあ、はぐ、う♪ くせにい♪ ふわふわたまたまの間でっ、ええ♪ カウパーびしゃびしゃ漏らして、るう、んおお♪ くせにい〜♪ ほら、きゅん、きゅんっ、んぐっ♪ きゅうんっ♪ んふ、ふう♪ いいよ、おっ♪ 人間っ、さあん♪ ザコちんちんだからあ♪ かわいそうだから、ひゃ、ああん♪ 特別、んっ♪ 特別に陰囊中出しっ、しちゃっていいですよ、おお♪ もっちりしたタマ皮に、どぷどぷっ♪ ってえ♪

☆リラは妨げるもののない快樂に喘ぎ、紅潮した顔で無邪気に笑う。なのに、時折冷え冷えする眼差しが「人間さん」を射抜く。

(24:59)

んふ、ふう♪ きっとすごい声でイっちゃうんだあ……リラ、ひいい〜っ♪ って人間さんにいっぱい泣かされちゃうんだあ♪ だっ、てえ♪ 弱あい弱あい亀頭さんがあ、人間さんの、っひっ♪ おててでえ、んん〜っ♪ あっ、でもリラ、平気だもおん♪ リラより弱いのがリラの下であんあん鳴いてるからあ♪ キンタマお布団に抱っこされてるだけで、っく、ふう♪ イっちゃうんですってえ♪ あっあっあっ♪ そんな顔したらあ、あああ……ザーメンがキンタマ飛び出しちゃったあ……♪

☆リラは余裕のない嬌声の一言ごとに息を漏らし、のぼりつめる様子を全身で表し、絶頂の瞬間ひときわ強く腰をこわばらせる。

(25:46)

えへ、えへへっ♪ リラもう限界なんですけどお……じゃあ、「いつもみたいに」……「10から数えて」♪ はあっ、はああ♪ 「0になったら」あ、「ザコ精子ぴゅっぴゅ」♪ ……ふう、ふーっ♪ いくよお……♪

(26:03)

じゅーう、きゅう♪ うああ……尿道むりゅむりゅ押し開けられてえ、はあーち、んああっ♪ ああ、これえ、絶対濃ゆういやつだあ♪ なな、ろく♪ んう、うう……そう、ですう♪ しっかり、亀頭さんの根本お♪ 掴んでくださあい、うんん♪ ……ごーお♪ んっ、人間さんっ♪ リラのお顔、見てえ♪ これ、でっ♪ 「終わる」んですよお♪ ん

ぐっ、キンタマ、イくう♪ オチンポ、イツ、ぐう……よんさんにーいち、ぜえ、ろおおお
〜〜っ♪

(射精)

(26:49)

うゝ うあ♪ あゝ お、おお、んっ♪ ふうゝ♪ うう……♪ んおゝ、っ♪ んん〜っ♪
んう、ぐっ♪ ひいつ♪ どろどろ、どろどろお……♪ はじめて、せーしい、びゅっ♪
びゅーっ♪ うゝ う、う〜っ♪

☆強烈すぎる快感に肩で息をしながらリラは、息も絶え絶えな「人間さん」を見下ろして嘲笑う。絶頂を迎えてもなお冷たい体温が、人間でない存在の異質さを表している。

(27:15)

はっ、ひやあ、あくっ♪ 人間、さんっ♪ 人間さんのおかげでえ、リラ、とっても気持ち
いい精通♪ できちゃいましたあ♪ ありがとうございますう……でもお、あ、ああんっ♪
生まれたてのキンタマの、おおっ♪ どこにこんな、大量ねっとねと特濃ザーメンミルクう♪
詰まってたんでしょ〜、か、ふああ♪ ……ん、ふふっ♪ おかげで、びゅーっ♪ じゃな
くて、汚らしく、ぽと、ぽと、んっ♪ 人間さんのお腹に落ちちゃってますねえ♪ あ……
また、マーキングしちゃうみたいにい、べちゃっ♪

(28:17)

て、あれ？ キンタマの裏もお、べちゃべちゃして気持ち悪い♪ 人間さんもお、
しゃ・せ・い♪ しちゃったんですねえ♪ ティッシュ借りまあす♪ 腰を浮かせて、ん
しょ。汚い人間精液をらくらくふきふき……ゴミ箱に、ぽ〜いっ♪ たった一枚できれい
さっぱり拭きとってえ、人間さんのおせーしは、ないな〜い♪ ザコちんちんは、射精もザ
コ♪ ざ〜こ♪ くすっ♪

☆横たわったままの「人間さん」を尻目に、好き勝手に言葉を投げつけ、背を向けるリラ。
ぬるい風が吹いたかと思うと、もうその姿は見えなくなっていた。

(29:13)

……じゃ、そろそろお暇しますねえ♪ よい、しょ……うわあ♪ リラのオチンポさんって
ば、まだまだびんびんだしい、むわむわザーメンのにおい漂わせちゃって、ドスケベ〜♪
じっくり見ると、暗い中でも亀頭さんがもりっ♪ って浮かび上がってるのがわかってえ
……じゅるり♪ あ、ショーツは伸びちゃってもう履けないのでえ、人間さんにあげます♪
人間さんも履いてみたら、リラみたいな強〜いオチンポになれるかもねえ♪ んふふ、期待
してま〜す……ちょっとだけ♪ じゃ〜ね〜♪

第2話 ごくごくしちゃって、いいんですよ♪

☆また何の前触れもなく、「人間さん」の部屋に現れるリラ。相変わらずの気の抜けた調子で手に持った何かの中身をすすっている。

(00:00)

こんにちはあ、人間さ〜ん♪ 今日もお元気にシコってますかあ……ずず、じゅるるう……ぬちゅ、んちゅ、んく、ごくんっ♪ ふはあ、おいしー♪ もうちょっと♪ ずじゅる、ちゅるう、んぐ、んんっ……はあ〜♪

☆「人間さん」の問いを受け、リラの瞳に一瞬妖しい光が灯る。しかし「飲み物」を勧める口ぶりはあくまで無邪気で、容易に心の内に入り込む。

(00:49)

ん？ リラの飲んでるこれ、ですか？ んっふっふ、よくぞ聞いてくれましたあ！ これはあ……ザーメン、です♪ それもお、サキュバスオチンポからぶびゅぶびゅぶびゅー♪ って出した、世界に一つしかないリラのふたなりミルクう♪ 人間さん、飲みたいですかあ……

☆言っていることそれ自体はおぞましいほどなのに、リラの間延びした言葉尻と囁き声が合わさると、ある種の魔力を帯びて鼓膜にしみこむ。

(01:30)

リラのオチンポ精液はあ、ぐちゃぐちゃにかき混ぜたヨーグルトみたいにどろどろお、べちゃべちゃあ♪ ところどころ濃すぎて塊みたいになってえ、しっかり嚙まないと喉奥に入っていくないし、やっと飲み込めても、喉、食道、身体の内側がぜーんぶ、全部う……なまぐさあいキンタマの中のおいに塗り替えられちゃ〜う♪

(02:22)

味だってえ、最低で幸せえ……♪ サキュバスキンタマの作る精液ってねえ？ とにかくものすごく甘くて、甘ったるくてえ♪ お口に入れた瞬間に吐き気がするほど幸せになっちゃうのお……しかも、あ……今、ザーメン飲んでるんだあ♪ って気づくと、んふふ……見えてますよねえ♪ またまたスカートを押し上げてえ、赤黒おいお肉がびくん、びくん♪ そう、オチンポが……ううん、オマンコも、それ以外も火照って、我慢できなくなっ……じゅるっ♪

☆リラは戒めるような言葉を選びながら、その実「人間さん」が自らの提案に乗ってしまうだろうことを確信してにやりと笑う。

(03:41)

人間さんはあ……そんなことになりたくないよねえ♪ 呼吸するたびに、お腹の奥から種汁の濃いにおいが上がってきて発情お♪ 大きくなっちゃったオチンポを何回イかせても、はあ～♪ って息を吐いたらまた元通り♪ とってもとっても苦しいのにい、そのうち、オチンポミルクの味を、においを、思い出してえ……オナニーしてるのに、もっといっぱいオナニーできるザーメン、飲みたいよお、飲みたいよお……♪ あらら、人間さん終わっちゃったね♪ でも大丈夫、最初の一滴さえ飲まなければあ……♪

☆リラは跳ねるがごとくに歩き、天井を向いたペニスを強調するように股を開いて椅子に腰かける。注がれる視線の必死さに背筋をぞくぞくさせる。

(05:00)

あ～あ、喋ったら疲れたなあ～♪ 椅子に座っちゃお～っと♪ 浅くお尻を乗つけて、足をぱか～っ♪ やあ～ん、人間さんってば、じろじろ見すぎい♪ 座面に広がったぽよぽよタマ袋から、真ん中にかけて太くなる肉竿お……それから、亀頭さんの先っぽお、う、んっ♪ ん、ふふっ♪ びくってしちゃったあ……もお、見てるだけじゃダメえ……おいで、おいで～♪

☆言われるがまま近づいた「人間さん」を、リラは器用に辱める。もっとも、「人間さん」にそれを恥と思うだけの理性は残っていない。

(06:03)

あれあれ？ 人間さん、近くでよく見ると、おズボンの前が苦しそう……はい、気をつけ♪ ふふ、仲間に入りたいおちんちんさんはあ、顔を上げて～♪ ぴこぴこ、ぴこっ♪

(06:29)

はい、いいお返事い♪ では、リラの器用な足でえ、おズボンのホックを、かちゃり。ファスナーを、しゅーっ♪ おパンツごと足の指でつまんでえ、あ、こおら♪ お尻もじもじしないの♪ 起立しちゃってるおちんちん自慢するみたいなかっこいい気をつけ、キープしてくださいあい……くすくすっ♪ それじゃ、まとめてしゅるしゅるしゅる～っ♪

☆リラは本気か冗談かわからない冷たさで「人間さん」のペニスを極めて粗雑に扱い、鎌首をもたげようとするそれごと「人間さん」を圧する。

(07:20)

わあ～、もうがちがちじゃないですか♪ でもお、自分より強くて偉いオチンポの前ではあ……頭を下げなきゃダメだよね～♪ ちょうどへっこんでるおちんちんさんの溝を、足

の親指と人差し指で、ぐい〜っ♪ あはは、鳴き声うるさ〜い♪ リラも試してみたからわかるけどお、カリ首ぎゅーって挟まれると、腰がびりびりして、力入んなくなっちゃうんだよねえ……♪ だから、こーやって下に引っ張っちゃったりなんかするとお、みっともなくひいひい息を漏らし、てえ……お床に、ぺたん♪ おちんちん、反省〜っ♪ ぐり、ぐり♪

☆一つ一つ鍵をかけるように言い聞かせながら、「人間さん」の行動を抑制するリラ。彼女が時折漏らす悩ましげな吐息だけは事実というのが、かえってタチが悪い。

(08:22)

んふふ、それからそれから人間さあん、さっきからお話してるリラのほうに目もくれずにい、むっくりオチンポばかりガン見してますけど……ダメですよ♪ はあい、まぶたを下ろして……そうするとお、あ〜あ♪ 豚さんみたいにお鼻ふごふごしてにおい嗅ぎ始めちゃいましたあ♪ ふごふご、ふごふご♪ 豚さん、肉豚さん、オチンポ豚さあん……お探し物は、こちらですか〜♪ 発酵した精子臭の染み込んだ亀頭を、み〜ぎ、左、みぎい♪ くすくす、身体ごとついてきちゃって、かわいい豚さん、ぶひぶひ〜♪

☆ペニスの動き一つで「人間さん」に言い知れない幸福感を与えるリラ。「人間さん」のあまりの痴態にリラ自身も昂り、ついつい舌なめずりしてしまう。

(09:36)

ぶひぶひ、くんくん……ぴたっ♪ おや〜っ？ 豚さん豚さんっ♪ オチンポ止まってくれたみたいですよお……さあ〜、おバカさんな豚さんは、オチンポしゃぶりたいときにはどうするのかな〜？ お〜、お口があーんって大きく開きましたねえ♪ 正解っ♪ 偉いからオチンポ撫でてあげるう〜……ぐり、ぐりい♪ そうすると、えへえ♪ ってお顔が笑っちゃってえ、ざらざらした舌まで、だら〜ん♪ んっ、ぐっ、じゅるう♪ 豚さんってば頭働いてないくせにチンポ媚びばかりお上手う……えっちい♪

☆「人間さん」の唾液に濡れ光る舌に狙いを定めるリラ。自分自身にも訪れるであろう激感を思い浮かべると、屈折した嗜虐心が歪んだ笑みとなってリラの顔に浮かぶ。

(10:44)

ほらあ、オチンポ舐めた〜い♪ ペろペろじゅぽじゅぽしゃぶしゃぶした〜い♪ って、舌先くねくねさせて表さないとお♪ そしたらあ、うねうねした先っぽに、きゅんきゅん疼くチン先……ぴとっ♪ んっふふふ、ちょっと舌にチンポ乗っけてあげただけで、つく、う♪ オス豚ちんちんむっくむく♪ はあ、はあっ♪ 飼い主様の勃起マラ、食べちゃったら、どうなっちゃうのかな〜……舌引っ込まないようにお口、もっとあ〜んしてえ……よしっ♪ 今だあ、油断オチンポ、ちゅぽっ♪

☆一人と一匹を襲った衝撃に、椅子ががたんと揺れる。粘膜どうしがくっついて離れる電撃のような感覚に高いないないたと思いきや、手綱をしっかり握ることは忘れないリラ。

(11:45)

ひゃっ、やあ、ああ〜っ♪ んっ、おお♪ やあ、だっ♪ 豚さんもぐもぐしないでえ♪ リラの大事な、んやあ、あうう♪ ふたなりオチンポっ、食べないでえ〜♪ つはあ、つふふう♪ 豚、さんっ♪ ちょ・う・し・の・り・す・ぎ.....つま先で豚亀頭を、ぐり、ぐりいっ♪ つあ、ははっ♪ 豚さんはあ、リラのオチンポ、しゃぶらせてもらってるだけですよ〜♪ ぐりぐりっ♪ チンポ踏まれて、豚なんて見下されてえ、そこまでしてようやくオチンポもぐもぐ許してもらえたんですよえ、むぎゅ、ぎゅうう♪

☆リラの瞳に猥褻的と言えるほどの色が灯る。リラは別に怒っているわけではなく、楽しいからという理由でこんなことができるしまうのだ。

(12:49)

ん、ふふっ♪ 辛かったら反省できるかなあ？ 苦しかったら反省できるかなあ？ それじゃあ.....人差し指でお鼻の頭をお、ぐいっ♪ はあい、見苦しい豚面のかんせ〜い♪ じゃあ、豚らしく鳴いてみましょうかあ♪ 勢いよく息を吹き出して、ぶーっ♪ ぶーぶー♪ もちろん唇はぴったりチンポ竿に巻きつけたまま、う、んっ♪はいもっと吐いてえ♪ 吐いて吐いて吐いて♪ ついでに、ぐりぐりぐりぐりっ♪

(13:51)

苦しいの〜？ じゃあまだ足りませんねえ♪ はあい、ぶひ〜っ♪ もっとお.....頭が真っ白になってぼわぼわ〜♪ になっちゃうまで、そしてそしてえ、ほとんど息が出なくなったところで、お鼻をぎゅっ♪ んっ、ふふふう♪ うう、んっ♪ すごおい、全身びくびく痙攣してるう.....っ♪ 踏まれてるオチンポも、犯されてるお口の中もっ、あ、はっ♪ 舌がちろちろって、ええ♪

(14:39)

んんっ♪ 最後の仕上げに.....ぶるぶる震える喉オマンコに、っ♪ ずりゅ、りゅりゅりゅ〜っ.....うあ、狭い♪ リラのオチンポも窒息しちゃう、よお.....ふうっ、ふーっ、ふっ♪ まだいけるかなあ♪ もうヤバいかなあ♪ このギリギリの感じっ.....サキュバスキータマ、ピクついちゃう、うんっ♪ もう、ちょっとお、いいよね〜♪ あっ♪ あっ♪ 喉っ、緩んできたあ♪ これほんとにヤバいやつつ、うう♪ はい、はあい♪ お鼻解放〜っ♪

☆「人間さん」が「いっちゃう」ことをさほど問題にしない、悪魔らしい口調でリラが微笑みかけ、頭さえ撫でる。

(15:44)

えへへっ、豚さん、苦しかったね〜♪ もう少しで「いっちゃう」ところだったね〜……
ふー……ふー♪ ふーふー♪ 必死に呼吸して、くすくす♪ でもでもお♪ 窒息責めされてる
最中、豚さんは一回もお口からオチンポを離しませんでしたあ♪ とっても飼い主様想
いのお、変態豚さん♪ よしよし、えらいぞ〜♪

☆「人間さん」が怯えているのを見るや、慈母のごとく甘やかす声を出すリラ。飴と鞭を即座に切り替え、上下関係を丹念に刻み込んでいく。

(16:29)

おめめも、開けていいですよお……あれれ？ 豚さん……泣きそうな顔して、オチンポ怖くなっちゃった？ でもね、こんなにかわいい豚さんをイジめるのは、リラだってつらいのお……リラの優しいきもち、わかってくれるう？ それとも、また「ぶーぶー」する……？ うん、ぶーぶーよりちゅーちゅーのほうがいいよね〜♪ んっ♪ そんな、怯えた目で見上げられたら、リラあ……つく、う♪ えへへ♪ 恥ずかしいオチンポお、豚さんのお口ぬるぬる、でえ♪ むく、むくしちゃって……んん〜っ♪

☆「人間さん」のペニスを足で弄びながら、自らのペニスにも愛撫を施すように指示するリラ。もどかしい快感を腰の奥に溜め、心底嬉しそうに身体を震わせる。

(17:30)

あう、うう、ほっぺた、吸い、付くう♪ ん、はっ♪ そう……っ、そうだよお♪ 飼い主オチンポ様にやさしくちゅっちゅっ♪ って上手に、っひ、いつ♪ 媚びフェラできる豚さん、はあ♪ いっぱい気持ちよおくしてあげます、っん、う♪

☆リラの声に現れる好ましげな感情。ただ、それが性行為の相手に向けられているのか、道具としてなのか、それともそれ以下なのかはわからない。

(17:59)

んひゅ、ううん♪ 豚さん、豚さんっ♪ つひゅう♪ オチンポ奉仕、上手すぎい〜っ♪ 100点満点、ですうっ♪ あ、はあ、っ♪ こうして真っ赤な亀頭さん、んう♪ 細い指でくりくり転がしちゃったら、ああ……んん、っひい♪ びいーん♪ しちゃったオチンポのぶっといお竿、はあ♪ ぬるっではみ出て、んや、ああ♪ ぱんぱんに腫れたいちごみみたいなき、亀頭う♪ だけ、っほ、おお♪ お口の中に取り残されてえ、ちゅぽちゅぽちゅるちゅるっ、んん〜っ♪

☆喘ぎ声が混ざるものだから、ただでさえふわふわとしたリラの喋り方が極めて甘ったるいものになる。ある意味ほほえましい光景ですらある。

(18:50)

豚さんもお、あ、うう〜っ♪ もっとリラのおっきい亀頭さん、んお♪ おしゃ、ぶり、ひいひい♪ してえっ♪ あっ♪ ねえ豚さんっ♪ ここしてえ、舌でぺろぺろ♪ っしてえ……えひっ♪ えひひいっ♪ きもちーポイント♪ いっぱ、いっ、ひい♪ 詰まったオチンポの溝おお、ちろちろほじられっ、あぐっ♪ あぐぐう♪

☆早まる呼吸を抑えられず、桃色に染まった頬も声もだらしなく緩ませながら「人間さん」の目を見つめるリラ。

(19:26)

へひへひへひっ♪ そ、そしたら今度はあ♪ ペたペた、ペたペたオチンポ穴に舌あ♪ 舌がはりついて、んもっ♪ ぴゅっぴゅっ♪ とろとろっ♪ ん、ふふ♪ そ〜んなにおいしいんですかあ、女の子の先走り汁、なんかあ♪ おいしいんだよ、ねえ〜♪

☆「人間さん」の下品な表情と、その表情を浮かべさせているのは自分なのだという優越感の両方で、リラはペニスを疼かせる。

(19:53)

いい、よお♪ 豚さんのフェラ顔〜♪ ゆっくりじゅぼじゅぼだから、あ、っふふ♪ よく見えますう♪ 頬をすぼめて、ぴた〜っ♪ やわらかほっぺお肉、んっ♪ チンポ竿にぬるぬるくっつけて、あ〜っ♪ ごしごし〜♪ って、んっぐ、う♪ 我慢汁塗りつけてるの、バレバレだよお♪ ほっぺた落ちちゃうね〜♪ 嬉しいね〜♪ ふう、んっ♪ またチンポにちゅ〜♪ って吸いついちゃうね〜♪ とってもぶさいく♪ とってもかわいい♪

☆平和な時間も束の間、ぞっとする冷たさがリラの声に滲み始める。とろけたままの「人間さん」では気づかないほどわずかに。

(20:46)

ほらほら、おてて貸してえ♪ 両方の手の平をお皿みたいにくっつけて……はあい、たっ、ぷうんっ♪ え、へへっ♪ そうだよお、豚さんが丁寧にオチンポご奉仕してくれた、からあ♪ リラのおキンタマさんもがんばって、がんばってえ……こんなに重たくなるくらい、た〜くさん作っちゃったんですう、ドロドロの……ザーメン汁う♪ んあ……じゅるるう♪ んふふ……これぐらいでいっかなあ♪

☆微笑みかけるリラの顔には、彼女の好む真の悦び、つまり嗜虐がはっきりと現れている。細く長い指が「人間さん」の側頭部に巻きつき、リラの冷徹な淫魔の本性が露わになる。

(21:31)

豚さん.....とってもお上手な前戯♪ ありがとうございますあ♪あのね、豚さんが好きにオチンポしゃぶしゃぶできてたのは、リラがやらせてあげただけなのお♪ やっぱリフェラチオっていうのはあ、こう.....頭を両側から押さえ、つけてえ♪ 首ごとお.....

☆「人間さん」を道具として扱い、哄笑と嬌声をともに声高く上げるリラ。決して逃れられない枷に囚われた犠牲者の前でこそ、彼女の魅力はまばゆく輝く。

(21:58)

こうしてこうして、上下っ♪ じょ〜うげっ♪ あう、んっ♪ えへへ、っひ、いい♪ ああ〜っ♪ 豚さんのお口の、中あ♪ ぬるぬるが全部の方向からあ、んう、んお、ほっ♪ は、あんっ♪ んふふ、やーいやーい、豚さんのスケベ〜♪ エッチなお口マンコ豚あ〜♪ ふあ、ああ、んくう♪ 出〜してっ♪ 入〜れてっ♪ う、んぐっ♪ ふう、う、抜〜いてっ♪ 挿〜してっ♪ がぽがぽがぽ〜♪ 豚さん使ってオチンポオナニー、きもちーなあっ♪

(22:47)

はあ、ああっ♪ でもでもお、リラまだまだ気持ちよくなりたいで〜す、んぐ、うあ♪う、うう♪ 狭くなった入り口に、チンポの、先っぽお、んんっ♪ 当たってもお、むりやりぐぐ〜っ♪ ぐっ、ぐうう.....んっ、ほおおお♪ 入っ、たっ、入ったあ♪ んぐ、う、キツイ、けどお♪ ほっぺたよりももっとふわふわ〜で優しいお肉、リラ大好きい、っひ、ああ♪

☆されるがままの「人間さん」を見れば、ますますリラは大胆になっていく。しかしペニスを踏みつけた足をどかすなどという隙はない。

(23:28)

あ、あああ♪ これっ、ぬるぬるう♪ オチンポ、押し出そうとしてえ、つく、んあ、はあっ♪ ん、っふふ♪ いいよお〜、もっとお、ん、ぐう♪ 喉奥弱いから入っちゃダメ〜♪ って、あ、うう、にゆる、にゆるう♪ あっ、ああ.....抜けるう、きつきつ喉奥から抜け.....ませえん♪ 残念でしたあ、豚さんよりオチンポのほうが強いから、ふう、んん♪ 豚さんの言うことなんか聞かないのお♪

☆ゾツとするような冷たい言葉を、あくまで慈しむような調子で口にしておけるリラ。

(24:16)

んふふ、豚さんもお、うあ、っふう♪ もうダメになりかけえ.....強制イラマチオで喉がぼこっ♪ って膨らんじゃってるしい♪ ここにオチンポが入ってま〜す♪ って感じい？ って、聞こえてない、よねえ♪ あ、ははっ♪ いよいよ、ん、ううっ♪ ヤバいのかな〜？

☆リラは、もはや虫の息の「人間さん」の頭を愛おしげにかい撫でながら上下させ続ける。触れるたびに漏れる喘ぎも、息の詰まった切迫したものになる。

(24:45)

うあ、あ〜っ♪ リラもお、ふ、うぐっ♪ もお、もお、チンポ汁袋がぎゅ〜っ♪ って縮んでえ♪ 濃ゆう〜いザーメン、んお、おほっ♪ ごちそうする準備い、できちゃって、へええ……うぐ♪ んうっ！？ ……んふふ、リラ、ちょっと、ぴゅっ♪ しちゃいましたあ♪ ふ、うう……♪

☆リラは激しく喉奥へペニスを叩きつけ、たがの外れた嬌声をあげながら絶頂へと一気に駆け上がる。

(25:13)

んあ、っは、ああ♪ 喉奥の柔らかい柔らかあい、お肉うっ♪ ん、ぐぐっ♪ 硬あい硬あい、亀頭おお♪ でっ、ずぼずぼずぼっ♪ ずぼずぼ、うお、っほおお♪ 奥までぎゅぎゅう〜っってリラチンポ詰めこん、でっ♪ イラ、マチオおお♪

(25:41)

あっあ〜っ♪ もっ、らめえ♪ きもっ、ちい、ですっ♪ う、んんっ♪ おめめもお、おキントマもお、お、ひい♪ ひっ、ひっくり返っちゃ、うう♪ おっ、オチンポお♪ オチンポもぎゅっぎゅ、踏むのお♪ のっ、んお、おお♪ あっ、あうう♪ お竿の、しゃきっぽまでっ、おせーし詰まってえ、んぐ、うう♪ ほど、けるう♪ 豚、さあん♪ 豚さんっ♪ リラ、イきますっ♪ 豚さんの喉マンコにオチンポ詰め込んでえ、リラ、イき、ますうう♪ 射精っ、しゃせ、っぎっ、い、いい〜〜〜っ♪

(射精)

☆射精の激感に身体を跳ねさせながら、痙攣する「人間さん」の喉に精液を注ぎ込むリラ。自らの股間に「人間さん」の頭を押し付ける力も緩めない。

(26:27)

んっ、んうう、うう〜っ♪ っは、あ、あう、ん、っぐう♪ ぎ、ぎも、ちっ♪ 豚、さっ、んお、おほ、ほおっ♪ 髪の毛え、掴んじやって、ぐうっ♪ オチンポ押し付け、ってっ、ぴゅう〜っ♪ っってキントマ汁う、出したいのに、ん、ぎいっ♪ チンポっ、ふっといチンポ肉、喉肉に締め付けられて、んおお♪ きもちいのにっ、苦し、くて、へええ♪ うう、このっ、豚さんめえ♪ どぼどぼどろどろザーメン汁う♪ 飲みこんじゃえ〜っ、ん、むう、ううっ♪

☆長く続いた射精の勢いが弱まると、リラの声もけだるげにトーンダウンする。

(27:17)

ん、んふふう……豚さんのお喉お、ごくごくってキンタマミルク、飲み干してるう♪
ふあ、ああ〜♪ お腹に直接注ぎ込まれて、たあふたぶになっちゃいますねえ、くすくす、
んっ♪ ……は、あんっ♪ 止まったかなあ？ じゃ、抜きます、ねえ♪ ずる、ずるう……
ん、しょっ♪ あ……濁った喉汁が、リラの真っ白美少女巨根にあちこちへばりついてるう♪
踏まれオチンポもお、さらさらのせーえきいっぱいザコ射精してえ……豚さん、身体の中
も外もどろどろで、いじめられるのそんなに気持ちよかったんだあ♪

☆リラは椅子に座ったまま、おもむろにペニスに手を伸ばす。硬度を保ったままの剛直は敏感で、だらしのない声とともにすぐに絶頂してしまう。

(28:25)

ではではあ、このイキ直後の興奮冷めやらぬオチンポを、床に向けてえ、こきこきこき
……あっ、また、おキンタマ上が、ってえ♪ あふ、うう……おっ、おお♪ んおっ、う、
ふうっ♪ ……あれれ？ 人間さ〜ん、ぐったりしないで早く飲まないとお♪ さっきは直接喉イキしちゃったからあ、味わかりませんでしたよねえ♪ ささ、ずるずるっと、どうぞどうぞお♪

☆「人間さん」の頭上から降るリラの声は、子供に言い聞かせるような調子。リラは少しの身動きで、「人間さん」の心をもひざまずかせていく。

(29:13)

ほおら……べちよっ♪ っとお床に広がった白濁濃厚水たまりなんかに顔を近づけて……
もっともっとお♪ おでこをお床につけて、お口をあーんしちゃってえ……じゅるじゅる、
ずずーっ♪ とってもおいしそう♪ ほらほら、またお口が……ちゅーっ♪ あーおいしい♪
こんなにしつこくて、甘くって、生臭いオチンポ汁う♪ おせーし一匹も逃さずに食べちゃ
いたいよお♪ 本当に、心の底から、そう思っちゃう……♪

☆「人間さん」がふたたび劣情を催したのを察知し、リラは含み笑う。そしてそれを解消することはなく、渴きだけを「人間さん」に一方的に刻みつけて去っていく。

(30:08)

……あー、ほんとに止まらなくなっちゃったあ♪ 素直で単純でちょろ〜い人間さん、かわいいね〜♪ なでなでしてあげるう……足でだけどお♪ はあい、なでなで〜♪ お床でお鼻が潰れちゃうくらい、ごりごり♪ よお〜し、よし♪ おやおやあ、ぴく、ぴく♪ んふふ、人間さん、おちんちんおっきしてきちゃったねえ♪ さっきまでチンポ踏んでた足裏で

ぎゅ〜ぎゅ〜踏んづけられてえ、チンポミルクなんてじゅるじゅるすすって♪ 人間さんが
幸せそうで、リラも嬉しいですう、くすくす……♪

第3話 墮落しちゃっても、いいんですよ♪

☆リラが「人間さん」の部屋を訪れる。朗らかな笑みを浮かべてはいても、ねっとりまとわりつくような淫蕩な雰囲気を感じていない。

(00:02)

人間さんのお部屋もお久しぶり、かなあ？ あれあれえ、ゴミ箱がほとんど空っぽだあ……少なくとも、ベ・と・ベ・と・し・た♪ お汁を拭き取ってえ、がっちがち♪ に固まったティッシュとかあ、そういうのは入っていないみたいですねえ♪ んふふ、人間さんったら身動き一つしないで……オナニーもせずにしこしこ溜めこんだ性欲100パーセントの瞳でリラを品定めするみたいに眺めまわしてえ、じゅる、るっ♪ は、ああん……気持ち、悪うい♪

☆リラの指が滑らかに衣服の上を滑り、スカートの裾がはためく度に「人間さん」が目を見開く。その様子を冷静に観察し、煽りたてるような口調のリラ。

(01:02)

もっともお……人間さんはリラのかわいいお服とかあ、控えめだけときちんと膨らんでるおっぱいとかには興味ないんですよねえ、ぜえんぜん……♪ ほおら、スカートひらひら～♪ ……見てる♪ スカートじゃなくて、その下のものが見たいんだあ♪ 裾を、太ももの半分くらいまでするするう……先っぽくらい、見えましたがあ♪ 見えないね～♪ もどかしいね～♪ 寸止めされるとむらむらしすぎて頭がおかしくなっちゃうね～♪

☆リラは指一本触れずに「人間さん」に目の前で服を脱がせ、じっくりと見つめる。

(01:57)

でもお、リラだけ見せちゃうのは不公平だし、恥ずかしいし～……あっ、そうだあ♪ に～んげ～んさんっ♪ お服、脱～いでっ♪ ……ちよっとちよっとお、違うでしょ～♪ おズボンとおパンツをちょびっとずらすだけじゃなくてえ、上も下もぜ～んぶ脱いじゃってくださいねえ♪ 恥ずかしい？ 人間さん、恥ずかしいのが気持ちいいんですよ♪ 服をちゃんと着てるリラの前で、自分だけすっぱだかになってえ、ぴしっと気をつけ♪ なんて、思い浮かべただけで、んっふふ♪

☆リラは「人間さん」の弱々しいペニスを高らかに嘲笑する。「人間さん」がそれでもペニスを硬くしてしまうのを見てさらに笑う。

(02:57)

はあい、上手に脱ぎ脱ぎできましたあ♪ あれあれ？ お股のところ♪ 斜めに頭を持ち上げてえ、挨拶するみたいにぴくぴくぴく♪ それ、なんですかあ？え〜っ、それがですかあ？ ちっちゃくて、短くて、細〜い、赤ちゃんのおちんちんみたいなのが♪ リラの、ちらちら見せるだけでメスを言いなりにできる肉マラとおんなじオチンポだなんて言うんですかあ♪ ぷっ、っふふう♪ あっ、ごめんなさあい♪ つい笑っちゃったあ♪ へえ、笑われてまた、びーん♪ って硬くしちゃうんだあ♪ かっこいいね〜♪

☆「人間さん」の穢れた欲望を読み取り、猫撫で声で墮落への道を促すリラ。無意識に興奮しているのか、言葉尻が弾む。

(04:05)

おやおや？ 人間さん、お顔、まっか♪ も・し・か・し・て♪ デカチンポの言いなり♪ にい、なりたがっちゃってるのかな〜？ じゃあ.....人間さん、人間さん♪ リラ、この前のあれ、見たいでえす♪ 膝立ちになって、お尻をふくらはぎに乗つけてえ、お床に両手をついて.....最後に上半身をべったり倒して〜♪ わあ、本当に言いなりだあ♪ だって、まともな理性が残ってたら恥ずかしくて絶対できないもおん.....自分のお家で全裸土下座なんてえ♪ サキュバスオチンポの魔法でえ、人間さんメロメロになっちゃった♪

☆リラは股の間から手を伸ばし、「人間さん」の男性器をそっと触る。それはまぎれもなく「支配」を表し、静かな声がそれを定着させていく。

(05:10)

それじゃあ〜.....も〜っと恥ずかしいこと、しちやおうかなあ♪ お尻のほうに回ってえ、しゃがんじゃったら.....ひゃあ♪ ぷるぷる震えてるお尻の下のほうにい、まっすぐ棒が伸びてるう♪ リラの手平にすっぽり収めて♪ うわ〜、生き物みたいにびんっ♪ びんっ♪ ってえ、おてての中で暴れてるう♪ こ〜んな暴れん坊さんはあ、しっかり握って、お尻のほうにぐい〜っ♪ あ〜、おちんちんさんだったんだあ.....人間さん、そんな風にお尻突き上げちゃってどうしたのお？ くすくす♪

☆リラの指が「人間さん」の肌の上をさまよいながら致命的な部分に近づく。そして指先が尻穴を犯すと、リラは小さく歓声を上げる。

(06:16)

そうだよねえ、リラがこ〜やって人間さんのおちんちんをさわさわしてる間、いちばんエッチになっちゃうのは〜.....♪ ちゅびっ、れるう♪ むっちりしたお尻を、右にい、左にい、指先でくるくる〜.....だあんだん輪っかが小さくなって、まんなかの小さな穴に〜.....ずぶっ♪ わあっ、よだれで湿った指先が入っただけ♪ 頼りない声、出ちゃったあ♪ お尻い、きゅんきゅん♪ おちんちん、ぴこぴこ♪ はあい、抜きま〜す♪ ぬるぬるぬる〜♪

☆指と声だけで「人間さん」を感じさせる悦びにリラの頬はとろけるような笑みを形作る。
しかし指は容赦を知らない正確さで前後する。

(07:20)

もういっかあい♪ ずぶずぶう……あれれ？ さっきより簡単に入っちゃいますよ～♪ それにい、お尻の中がくるくる♪ できちゃうくらい、柔らかあくなって……じゃあ、指先をぐいっ♪ って曲げてえ、そのままお肉をかりかり引っかきながら抜いてみようかなあ♪ ぐぐぐう……お膝、もぞもぞしちゃうねえ♪ 土下座で無防備に差し出したお尻、いたずらされるのきもち一、ねっ……ぬぽんっ♪

☆わずかに残った「人間さん」のプライドを吹き飛ばすように、軽薄な言葉を浴びせるリラ。

(08:10)

次は～……ぴと♪ 人差し指と中指い、一気に、ずぶぶう♪ ……肛門が一生懸命ちっちゃな穴に戻ろうとして、ぎゅっぎゅっ♪ でもそんな頑張り屋さんはあ、リラが邪魔しちゃいますっ♪ 指を重ねて縦に、ぱか～っ♪ ああ～ダメですよお♪ 人間さんはおちんちん感じる男の子なんですからあ、サキュバスのお指でお尻の穴開きながら、しゅっしゅっ♪ ってオチンポしごかれる快樂なんて覚えちゃダメえ♪

(09:05)

ほらほら、がんばってお尻閉じないとお♪ ……おお～、きゅっと締まったお上品アナルに逆戻りい♪ でも、お指が入ったままだからあ……今度は横に～、ぱく～っ♪ んふふ、人間さんのお尻の中、よく見えますう♪ ピンク色でぬとぬとしててえ、とってもおいしそう……♪ 指を抜いてもお……お口みたいに、ぱっくん♪ ぱっくん♪ んっ、ふふ♪ 土下座してる人間さんにい、お尻突き上げてはあはあしてるオマンコさんにい、乗っかっちゃお～っ♪ よいしょ～♪

☆リラは決定的な「人間さん」の屈従を目前にして、その身体に覆いかぶさる。隆起したペニスを背に押し付けながら、息の多い声で一音一音を区切るように卑語を口にするリラ。

(10:13)

に～んげ～んさんっ♪ 呼吸、早くなってるよお……オチンポ生えたサキュバスの前でえ、おちんちんさわさわされて下のお口ぱくぱく♪ よだれも垂らしちゃいそ～♪ なぁんで恥ずかしい姿さらしちゃったらあ……完全に男の子の形になってどくどく脈打ってる、お・ち・ん・ぽ♪ どろどろのお汁を溜め込みすぎて、おまんじゅうみたいにまんまるになっちゃった、き・ん・た・ま♪ 人間さんの背中に押し付けて、ぞくぞく、びくびく♪ んふふ♪ 腰が前後に動いちゃったりい……なんて、ふ、うん♪ して、ないよお♪

☆いやらしい笑みを浮かべたリラの声が「人間さん」の脳にしみ入り、もはや正常な思考は行えない。

(11:25)

ほら、人間さんも、意識をお尻の穴に集中してくださいあい♪ 腰の奥に力を入れると……お尻が、ぐっ♪ 肛門、自分で閉じられましたあ♪ じゃあ今度は、ゆっくり息を吐いてえ～……ぱっ♪ 力が抜けて、穴が開いちゃいました♪ リラの声に合わせて繰り返してみようねえ♪ 力入れて、ぐっ♪ 息を吐いて、ぱっ♪ ぐう、ぱあ♪ ぐう、ぱあ、また、ぐう♪……それねえ、デカチンポをちょっとずつ飲み込むときのお尻の穴の動きだよお♪

☆部屋は二つの荒い呼吸で満たされる。先に口を開いたのはリラで、その身の内に滾る暴力的なまでの衝動を抑えきれぬまま、一方的な欲望を告げる。

(12:32)

ではでは、身体を起こして……さっきよりも～っと大胆にい、ぐっ、ぱっ♪ ん、んっ♪ は一つ、は一つ、はあ、はっ……あ～あ♪ もうダメです♪ 人間さん……リラに犯されちゃうんですねえ♪ 人間さんのちいちゃなちいちゃな処女アナルなんて、リラのおっきなおっきな童貞オチンポ突っ込まれたら一回で壊れちゃうのにい♪ 人間さんがそんなふうに恥ずかしげもなく、お尻穴をかばかば動かしてリラを誘ってくるせいですからねえ♪

(13:29)

いいですよお？ 人間さんがそこまでするなら、道具みたいにしてあげるう♪ 悪い人間さんはあ、リラのキンタマを挑発してオス欲をぶくぶくぶくぶく煮え立たせて、はじめてアナルを壊されるのがお似合いなんだからあ……右手でがっちり腰を掴んで、左手は、人間さんのオチンポを、がしっ♪ んっふふ♪ 人間さんのオチンポってえ、このためについてたんですかあ？ はあい、お尻のぐーぱーも忘れないでえ……いきますよお、ぐぐぐぐ～……♪

☆リラは苦痛に快楽を覚える「人間さん」を手玉に取り、甘い声で背筋を撫で上げるようにたたみかける。

(14:18)

ん、うう、う♪ カメさんの先っぽ、んお♪ ゆっくり、ゆうっくり、おケツ穴こじ開け、てえ♪ お尻、ぐー♪ キツっ、キツ、だあ♪ ぱー♪ う、んぐ♪ むりやり広げられるの、苦しい、ねえ♪ はっ、ああ♪ でもお、いっちゃん苦しいところお……ぐい～っ♪ って盛り上がった、カリ首さんっ♪ お指が回りきらないくらい、太いのお……ん、っぐっ♪ んふふ、息、吸って、え……止めて～♪ ふ～♪ って、吐いたらあ♪ 人間さんは、リラに壊されちゃいますう、ドキドキ♪ では……ではあ、ふう～～っ♪

☆穢れた水音と共に、リラの剛直が飲み込まれていく。くぐもった嬌声をあげ、リラは倒れ込みそうになりながらも腰を打ちつけ始める。

(15:39)

お、おおっ♪ う、ぐう、んん♪ ずぶ、ずぶ、ずるるるう♪ はあ、あ、はは……っ♪ 全部、長あいオチンポがぜ～んぶ、つく、うう♪ 人間さんのお尻の中に、入っちゃった、ああ♪ すごいすごおい、はじめてセックス、できちゃいましたあ♪ ふあ、あうう～っ♪ あれ、あれっ♪ 勝手に腰があ、ピストン始めちゃって……お、おおっ♪

(16:18)

ん、ふふう♪ 人間さん、リラたち、セックス♪ してますよお……ほら、腰振り続けなが、らあ♪ 後ろから、ぎゅー♪ してあげますねえ、ん、んう♪ ぎゅーっ♪

☆「壊れる」という言葉を強調し、「人間さん」の深層意識にはたらきかけるリラ。優しい声がかえって薄暗いものを感じさせる。

(16:38)

アナル突かれるたびに、壊れる、壊れる、壊れちゃう～、ずぼ、ずぼ、ずぼ～っ♪ んぐ、うう♪ はあっ♪ 最初はひたすらキツく、んああ♪ きゅう～っ♪ ってオス穴締めてたのに、っひ、いい♪ だんだんリラのケツハメと一緒なリズムでえ、ずぼ、ずぼ、きゅっ、きゅっ♪ いいですね～♪ 自分の意思よりチンポ優先♪ なんてえ……人間さんはあ、っああ、んっ♪ ほんとに壊れて肉便器さんになっちゃったんですねえ♪

☆リラは抱えた「人間さん」の上体を引き起こし、痴態を鏡に映し出す。「人間さん」の身体をしっかりと抱えたリラの瞳の奥に、獰猛な光が灯る。

(17:22)

あっ、あんなところに大きな鏡があるよお♪ 壊れちゃった顔、リラが見てあげるねえ♪ 身体を起こして、んしょ、んっ……んふふ、ふふう♪ 人間さん、笑ってるう♪ 心の底から、壊されるのが嬉しいんだよ、ねえ♪ ねー♪ ねっ♪ ……いいよお♪ わかるでしょお、またあ♪ リラのデカチンポが、どくんどくん♪ おっきくなっているのお……お尻の穴も、おちんちんも……脳みそもお♪ 全部元に戻らないように……リラのオチンポでイかせて、すり潰して、ダメにして、壊してあげますう♪

(18:26)

そうと決まればあ、尻尾で身体を支えて、身体もも～っとなき締めちゃって……はあ、はあっ♪ 人間さん、準備、いいですかあ♪ ダメでも待たないけど～、んふふっ♪ ジャンプするみたいに、反動をつけてえ～……オチンポお、ずんっ♪ んお、っぐうう♪ ずん、ずん♪ うお、っおお♪ えへ、えへへ♪ オチンポ奥まで入るのが嬉しくてえ、二人とも下品

な声、っお、ほお♪ 出ちゃうねえ♪ うお♪ うお♪ ってオス声とお、あー♪ うー♪ って赤ちゃんみたいな声♪ もっかい、ずんっ♪ んおお、おっ♪

☆リラの眼が「人間さん」のペニスを新たな標的に定める。もはやくすぐるプライドが残っているかもわからないのに、リラはどこまでも念入りに「人間さん」を嘲笑する。

(19:22)

.....あれ、あれれえ？ こっちも赤ちゃんみたいになっちゃってます、ねえ♪ お・ち・ん・ち・ん.....♪ はあ、ん、っぐっ♪ びーん♪ って誇らしげにそそり立ってたのに、っほ、おう、うう♪ あ、ははあっ♪ すねちゃったのお？ ふう、うう♪ ならあ、おちんちんさんも気持ちよく、うあ、んう♪ なろう、よお♪ リラのやわらかおてで、かわいいちんちんしこしこしこ〜♪

☆誰に聞かせるともなく、淫らな一人芝居をオーバーに演じるリラ。

(20:10)

あっあっ、すごいすごーい♪ またおちんちんが、ぐん、ぐん♪ って、だんだん硬くなってきたあ♪ おちんちん、がんばれがんばれ〜♪ はっ、ああ♪ あ〜♪ そんなふうにい、天井までびゅーっ♪ って元気よくお精子飛ばしちゃえそうなかっこいいオスチンポ見せつけられたら♪ んっふふ、びしょびしょオマンコでぱっくん♪ 食べてあげたくなっちゃうよお♪ あん、あ〜んっ♪

☆途端にリラの声が冷徹なものになり、力の入った掘削で「人間さん」のペニスをひざまずかせてしまう。

(20:48)

.....で・もお♪ ん、うう♪ お尻の中の、ちょっとぼこってした.....チンポの裏側あ♪ 思いっきりい、かったあい亀頭で、ぐり、ぐりい.....♪ んぐうっ！？ うあ、はああ.....♪ びっくりしたみたいにケツ穴締まってえ、ぐり、ぐりっ♪ あは、はっ♪ ん、ふうう♪ ぐりいっ.....はあ〜い、元通りのぷにぷに赤ちゃんおちんちん〜♪ っく、うう♪ くすす、んああ♪ あ、んっ♪ ふうう、っあっ♪ お勃起する権利もリラに取られて、ケツマンコ突かれてみじめにぷ〜らぷら、っへえ♪ んはっ、あっ♪

☆リラ言葉はまさに暴論というほかない。しかし弱点への強烈な刺激が「人間さん」に思考する暇を与えない。

(21:49)

ん、ふふっ♪ それ、にしても、おんっ♪ 人間さんは、ふあ、ああ♪ オチンポのこんな近くに、い、ひっ♪ 弱あ〜いオマンコスイッチい♪ くっつけ、てへえ♪ そんなに……っひ、いい♪ 壊されたかったんだね〜♪ あっ、あっ、亀頭の裏側あ、あ、あおお♪ こりこり当たって、っへええ♪ きもちっ、きもち、うお、おっ♪ あっ……あ〜あ、おちんちん、泣いちゃったあ♪ 萎えてお床のほう向いた先っぽから、たらたら〜っ♪ って、粘っこのお汁が糸引いちゃってえ……ごめんね〜？ 意地悪しすぎちゃったかなあ♪

☆リラは「人間さん」と鏡越しに目を合わせながら、憐れみと侮蔑を滲ませた声で感情を撫で上げる。

(22:41)

でもそれ、はあ♪ んあ、っはあ♪ 男の子のくせにい、お尻をオマンコにして、っう、うあ♪ つよつよオチンポにぬと、ぬとお♪ 直腸のお肉を絡みつかせて媚びちゃう、ふう、うんっ♪ 変態な人間さんのせい……っ、ですう♪ 全身チンポ気持ちよくするための道具みたい、にい、んんっ♪ 使われてえ♪ 壊され、っああ♪ ちゃう、のにつ♪ 幸せ〜な顔してえ、あんあん喘いじゃう、っお、おお♪ 人間さんのちんちんだから、イジめられちゃう、の、おおん♪

☆にやにやと笑みを浮かべ、「人間さん」を辱めるリラ。

(23:32)

ほおらあ、何ぼ一っとしてるのお、人間さんっ♪ もお♪ だらしな〜くお口半開きにしてお、ぼたぼたよだれ垂らして、んう、う〜っ♪ んふ、ふっ♪ ケツマンほじほじ中毒顔、っお、っほお♪ してないでえ、ちゃんと……っ♪ おちんちんさんに謝罪♪ してください、っひ、いい♪ 肛門ぐぼぐぼ広げられ、てえ♪ びくんびくーん♪ って、っあ、あうう♪ のけぞりながらも♪ リラがちゃーんと教えてあげるからあ、それでっ、ふあ、ああん♪ ごめんなさい、できるう？ できますかっ♪ ……うんっ♪ いい子お♪

☆まさに子供に教え込むように、淫らな儀式を「人間さん」に施すリラ。思うがままに相手を動かす多幸福感に声が上ずる。

(24:24)

まずはあ、だらんっとしてるおててを、チョキの形にして……そうそう♪ あっ♪ お胸のところお、ぷくっ♪ っと盛り上がった、柔らかそうなあ、でも硬そうなあ、んあっ♪ ……それから、とおってもおいしそうなあ、ピンクのおまめさん、ふたあっ♪ はあい、ん、うっ♪ 息を吸ってえ〜……指先で、きゅっ♪ あ、んおおっ♪ はあ……っ♪ ケツ肉うねっちゃっ、たあ♪ きもちい？ へえ、そんなちっちゃなので脳みそびりびりしちゃうんだあ♪

(25:07)

ん、ふふ♪ ほらほらあ、そんなに敏感な～……ち・く・び♪ つまんだだけで満足……しないよね～♪ お指を擦り合わせて、こり、こり、こり♪ あっ、んん♪ 爪で引っかくとお、かり、かり♪ ぼっき♪ ぼっき♪ お乳首かちかち～♪ わあ、おっぱいとっても気持ちよさそうだね～、ふあ、あうんっ♪ はあい、じゃあお乳首ぴいーん♪ したところでえ、やわやわ～♪ なおちんちんさんに、んんっ♪ 謝ろっかあ♪

☆頭から足先までしゃぶりつくすように、リラは「人間さん」の背筋に声を這わせる。

(25:59)

んふふ、「ごめんなさい」なんて言わなくていいですよお♪ だって人間さん、お乳首いじくり回すの、止まらないもんねえ♪ いろんなところから快感が来てえ、あうー、あうー♪ しか喋れなくなっちゃってるんだもんね♪ だから人間さんはあ、いちばん恥ずかしいおっぱいのいじめ方して、あへー♪ って言いながら……リラの言葉を脳みそに染み込ませるんだよお♪

(26:31)

じゃあ、勃起乳首、きゅう♪ して、あ、んっ♪ いいね～、おケツマンコのお肉、もお、きゅん、きゅん♪ いいですかあ♪ リラがせーの♪ って言ったらあ、乳首をふたつとも思いつきり引っ張りながら、あへ～♪ ってするんですよお♪ 舌をべーって出して、おめめもごろんってひっくり返して……大丈夫♪ リラが人間さんのかっこ悪い姿、ちゃあんと見ててあげるう♪ うん、それじゃ、せ、え、の♪ あへ～～～っ♪

☆リラは恥辱に染まった「人間さん」の姿を見て、身体をぞくぞくと震わせる。

(27:21)

はあ、ん、っぐ、うう♪ うわあ、ああ♪ にん、げんさんっ♪ すっごいやばい顔して、るうんっ♪ 尊厳とかプライドとかぜーんぶ、うあ、あ、っふう♪ リラに預けちゃって……は、あっ、そんなっ、そんなの♪ あううう♪ キンタマ袋の奥から、「腰振れ～♪ ぱこぱこセックスしろ～♪」っていう命令があ、っひ、いい♪ ほら、ほらあ♪ 限界お勃起マラで、うく、うああ♪ とろとろ肛門パコハメされなが、らあ……んんっ♪ んあ、あふ、ふう♪ 心の底から反省できるようにっ、なろうねえ♪

☆リラはとろけるような嬌声を抑えられないながらも、好き勝手に「人間さん」を懺悔させる。

(28:12)

はいっ♪ おちんちんをくっつけて生まれ、てへえ♪ きたっ、男の子なのにい♪ ん、んう、っぐ♪ 女の子のオチンポのことばかり、んっふ、うあ♪ 考えちゃう変態さん♪

ですう、ごめんなさい♪ 毎日毎日い、っほ、おお♪ んあっ、女の子に負けて、おもちゃっ♪ おもちゃにされる妄想で、っえ、っへえ♪ 白いおしっこ情けなあくお漏らし、す、るう♪ 役立たずちんちんに育ちました、っああ♪ んふふっ、ざこざこのよわよわ～、でえ♪ ごめんなさい、っう、んうう♪

(28:57)

でも、お、んおお♪ リラっていうかわいいかあわいい女の子が、来てえ♪ おまけに、おまけにつ、ふうう、あ、ははっ♪ 強いオチンポ♪ 強いキンタマ♪ 強いお精子♪ う、うう～っ♪ んぐっ♪ すぐに大好きになってえ♪ しこしこ♪ ちゅぱ、ちゅぱ♪ ごく、ごくんっ♪ ああ、はあ、あげくの、はてにいい♪ 処女、をお♪ あげちゃって、今あ……ぶっといオチンポで、硬あい肉マラでっ♪ んあ、ああ♪ オマンコに、変えてもらっ、てへえ♪ ごめん、なさいい♪

☆リラはにわかに落ち着いた声になると、「人間さん」に決定的な破滅をちらつかせる。

(29:42)

でも、でもでも人間さんはあ♪ それでいいんです、よね～っ♪ 自分の力じゃおちんちん一つ、うぐ、っあ、ああ♪ 勃たせられないのもお♪ なのに、いい♪ こりこりの、おっ、お乳首い♪ ぐいっ♪ って、伸ばしちゃう、のもお♪ そのせいで……おひり、オマンコが、ぎゅっ、ぎゅっ♪ ふたなりオチンポ、おお、おんっ♪ 包み、こんでへえ♪ 興奮したお勃起、にいい♪ あ、っぐっ♪ めちゃめちゃ、にいい♪ 突かれちゃう、うう♪ のもっ♪ ぜんぶぜんぶ、リラのものになるため……ですもん、ねえ♪

☆まるで発言の内容にそぐわない、夢見る乙女のようなリラの声。ペニスの力強い屹立が興奮を裏付け、抽送にも熱がこもる。

(30:27)

あ、ははっ♪ そのままの意味、ですよおっ♪ 人間さんはあ、リラのものになって～……ずっとずっとずーっと、はあ、うう♪ エッチなことだけし続ける、のっ、んあっ、ああ♪ お手コキ、フェラチオ、それから……今やってるみたいなの、セ・ツ・ク・スう♪

(30:48)

リラのオチンポがびーん♪ ってぶっとく、ん、んっ♪ なっちゃったらあ、人間さん押し倒してケツマンぱこぱこ身勝手レイプう♪ っく、うう、逆、にっ♪ 人間さんがオマンコさびしいよ～♪ ってえ、あふ、うんっ♪ 思ったとき、はあ♪ ぐちょ濡れオマンコぱっくん♪ ぱっくん♪ してくれれば、びっきびきに亀頭を尖らせちゃった凶悪肉マラがすぐ、ふあ、あ～っ♪ 駆けつけます、ん、っぐ♪ のでえ♪ 生ディルドがわりにずん♪ずん♪ あ、はあっ♪

☆リラは勝ち誇った笑みで「人間さん」を犯し、囁きながら自分以外のよりどころを一つ一つ折っていく。

(31:29)

.....ねー、人間さん♪ ん、っぐっ♪ しなかったんじゃないくて、できなかったんですよ、オナニー♪ は、ああん♪ふっ、ふーっ♪ いつもみたいにしこしこしたって、硬くなりきらないふにやチンから、ぴゅう.....って、んんっ♪ できそこないのお精子がこぼれるだけえ♪ 射精とはほど遠い生殺しのむず痒さだけが残って、ふう、うう.....そのうち、お勃起もできなくなっちゃったあ♪ だってもう、自分のちんちんは偽物だってわかったから.....あ、ううんっ♪

(32:17)

ふと気がつく、頭の中っ、にはあ♪ あっ、ははあっ♪ 青筋の立った雄々しい勃起マラ♪ っは、あ、うう♪ ゆるふわな女の子の股間によきっ♪ っとそそり立つ、グロくてがちがちのデカチンぽお♪ 亀頭の色、カリ首の形、先汁の味、キンタマくさあいミルクのにおい.....はっ、んっく、うあ♪ スカートから飛び出して、セックスの形にオス勃起してえ、う、んっ♪ カウパー漏らして、最後にはあ.....ん、ふふ♪ 濃ゆうい濃ゆうい種汁が、勢いよくびゅーっ♪

☆鏡に映る恍惚とした「人間さん」の姿を舐め回すように眺めるリラ。

(33:12)

.....ほおら、その顔お♪ ほっぺたから脳みその真ん中までピンク色に染まった、あっ、んんっ♪ リラのお精子袋も〜っとでっぴりさせちゃう、ふ、ああ♪ トロトロメス顔♪ ぱっかりしてるから、周りの人にも気持ち悪がられて♪当然ですよ、っへ、ええ♪ 人間さんはあ、人間じゃ、なくてえ♪ オチンポにご奉仕、してっ♪ オチンポに壊されちゃうのが大好きっ、なああ♪ 肉奴隷さんっ、だもおん♪

☆リラは一度息を整え、決定的な言葉を告げる。「人間さん」が一度大きく震えたのを合図に、獣のような激しい抽送が始まる。

(33:53)

あ、んぐっ！？んふふっ♪ もっちりおキンタマが、ぎゅぎゅぎゅ〜っ♪ しちゃったあ.....は一つ、はあ一つ.....な・か・だ・し♪んあああっ♪ ん、ふふ、もお♪ 急にケツ粘膜びっくん、んうう♪ あっ、あっ♪ 肛門っ、もお♪ オチンポの根元、甘噛みっ♪ ふあ、あああ♪ いいよお♪ 人間さんが、っあ.....その気ならあ♪ 指とか、リラ以外のオチンポなんかじゃ、ん、うぐっ♪ 届かない奥の奥までえ♪ たっぴりたっぴり♪ キンタマの中身全部♪ 出してあげ、るう♪

(34:39)

ねばっこい白濁汁、赤ちゃん作るためじゃなくて、う、んんっ♪ 人間さんとリラの全力アクメのためだけにびゅーびゅーします、うう♪ 人間さんはあ……おてて、お乳首きゅっ♪ のままでえ……うんっ、あっ、でもお♪ お顔はまだ足りなあい♪ もっともっとお、リラチンポしゅきい〜♪ って、ドン引きアクメ顔キメてくれなきゃ、なのお♪ はあ、っぐう♪ 声もお、わあ〜♪ って絶叫、してえ♪ 少しでもリラのキンタマがっ♪ がんばれるよう、にいい〜っ♪ じゃ、じゃあ♪ イきますねっ♪ せえ、のっ♪

☆昂りのままに、支離滅裂な言葉を吐き続けるリラ。「人間さん」を抱き締める腕に力がこもり、顔はこぼれ落ちそうな笑顔。

(35:27)

んっんっ、んうっ♪ 人間さんはあ、オチンポの恋人お♪ およめしゃ、んんっ♪ 運命の相手、へええ♪ あ、ああ♪ 上がってくりゅ、キンタマ汁くるっ♪ 人間さ、んうう♪ リラ専用の肉便器い♪ ケツマンコ奴隷っ、生オナホール、うう〜♪ んお、おお♪ チンポ穴、ぐぱっ♪ って開い、たあ、はあ、ああ♪ オマンコ気持ちっ、オチンポにぴったりしゅぎて、っへえ、えへへっ♪

(35:57)

にん、げんさんっ♪ ザー汁雑巾、うあ、ああ♪ 精液ゴミ箱お、キン、タマ、お便所、おお〜っ♪ んっ、うぐっ♪ おお、オチンポっ♪ オチンポも、キンタマ、もおお♪ しゃ、せええ♪ ぎゅって抱っこ、しながらっ♪ セックスで、交尾で、ん、ふうっ♪ お股くっつけてえ、チンポがあ……人間さんっ、人間さん♪ にんげん、しゃっ♪ あっ、ああ、うああ♪ んうっ！？ にんっ♪ げんっ♪ さ、ああ〜〜んっ♪

(射精)

☆濁った水音は柔肉の中で響き、声にならない嬌声が断続的に上がる。

(36:29)

……か、っはっ♪ んっ、う〜〜〜っ♪ んへっ、ええっ♪ ほおお、おおお♪ つひゅ、ううん、つくっ♪ でっ、出、てええ、るう♪ ダメダメダメえ、止まん、にやつ♪ ほっ、ほんとに、いい、つひい♪ 空っぽお♪ 空っぽになっ、ちゃうううん♪ どびゅっ♪ どびゅどびゅううっ♪ あったかつ、あったかけちゅまんこお♪ キン、タマ、搾られ、えっ♪ お、んおお♪

☆気をやった「人間さん」の重みに満足げな微笑みを浮かべながら、リラはまた一回、二回と精を放つ。

(37:11)

ん、ふふっ♪ 人間さんもお、おう♪ イって、んくうっ♪ まあ、ふにやつとしたおちんちんの先っぽから、んんっ♪ ぼた、ぼた♪ よわよわちんちん汁♪ お漏らししてるだけみたいです、けどお……♪ おちんちん壊れちゃって、きもちーねー♪ あれ、人間さあん……ええ～、もお♪ 失神とかあ……えっへへ♪ 人間さん、おてて離してもハメハメできるお手軽生ラブドールになっちゃったあ♪ お約束どおり、リラのキンタマさんが落ち着くまで使わせてもらいますね、ん、つくう♪

☆リラは腰を打ちつけながら、ふと虚空を見つめる。うすら寒い声音で発せられる言葉を聞く者はリラ以外にはいないのだった。

(38:11)

それにい……気を失ったりなんて、人間さんにはもうできなくなるんですから、どうぞ今のうちに、は、あんっ♪ ご存分に楽しんでくださいねえ♪ 目を覚ましたら、人間さんはもう、リラたちの世界で……リラに気持ちよくしてもらえない、地獄みたいな時間とお、リラに気持ちよくしてもらえる天国……ううん、もっと地獄♪ かなあ？ ……楽しみです
ねえ、に～んげ～んさんっ♪

第4話 戻れなくっても、いいんですよ♪

☆「人間さん」に被せられたヘッドホンからは、蠱惑的な嬌声が流れ続ける。しかし全身を拘束された「人間さん」は弱々しく震えるばかり。

(00:00)

『は、ああ……ふー、ふう、ふうう……んっく、うう♪ ん、うう、ケツ、マンコお♪
ひゃ、あああ♪ い、イク、うう♪ イっちゃう、ふあああ♪ ああ、あんっ♪』

☆厚い扉が重苦しく開き、リラが入ってくる。しかしすぐに近寄ろうとはせず、いたずらっぽく眺めている。

(00:20)

『あっ、ダメ、ダメえ♪ ふ、うう、ううう♪ 壊れ、っへええ♪ あっ、ああ～っ♪ おか、
しくなるう♪ はあ、んああ♪ おっ、おおお、オチンポお～っ♪ う、んぐっ♪ うあ、んっ
♪ んうう～っ♪ オチンポっ♪ オチンポオチンポお♪ ふう、うあ、やあっ♪ んっ♪
んっんっんっ、んぐ、ううん♪』

(00:45)

こ～んば～んはあ……わあ♪ 人間さん、今日もとっても気持ちよさそうですね♪ リラ
が来てるの気づいてくれてるかなあ……スカートを、ふわふわ～っ♪ ……あっ、いった♪
軽イキしたあ……リラのオチンポの香りだけでびっくん♪ しちゃうなんて、んふふう♪

☆リラは「人間さん」をせせら笑い、その身体に触れる。愛撫のような淫猥な調子は、囁き
声と一緒にあって二人の性感を高めていく。

(01:18)

とは言ってもお、今の人間さんときたら……しこしこおマスをカクどころか、身体も手足
も固定されて自由に動かせない♪ おめめもお耳もお口もスケベな道具で塞がれてえ、お
鼻だってあたりに充満してる甘ったるういサキュバス臭で麻痺しちゃってえ……

(01:46)

おまけにおまけにい、お・ち・ん・ち・ん♪ 特に何もされてないのにい、おとなしくふ
にゃ～っ♪ せっかく、興奮したときはおちんちんにつけてあげた鈴ちりんちりんしてリラ
を呼んでね♪ って言ってるのにい♪ おちんちん壊れてお勃起しないからあ、むらむらし
ちゃうばかりだね～♪ 辛いね～♪

(02:28)

ん、ふふっ♪ いいですよお、せっかく呼んでくれたんだから♪ 人間さんとリラでえ……
お互いのエッチな部分をた～っぷり擦りつけ合って、腰を振って、やあらしい鳴き声いっば
い上げてえ、最後には頭も身体もぐちゃぐちゃ♪ になっちゃう、オ・チ・ン・ポ・コ・
う・びい♪ 今日もがんばりましょうねえ♪

☆「人間さん」の痴態をあげつらいながら、大きく開かれた「人間さん」の足の間にしゃが
み込むリラ。

(03:02)

もちろん、不良品のおちんちんさんはお呼びじゃないのでえ、使うのは、スカートを押し
のけて、ぎんっ♪ ぎんっ♪ って天井を向いてフル勃起アピールしちゃってるむっくりふた
なりチンポ♪ あとはあ、これをぱっくん♪ ってしてくれる穴があれば……おやおや～？
くん、くん、くん……人間さんのお、ぱっくん♪ っと開いた足の間あ♪ なんだかエッチなに
おいがしますねえ♪ しゃがんじゃお♪ んしょ……んふふ、もしかしてえ♪ リラの目の前
のお、まんまるでかわいらしいおキンタマ袋お♪ ペろ～ん♪ しちゃうとお……

☆現れた肉穴は卑猥に濡れ光り、リラの薄暗い興奮を否応なく高めてしまう。

(04:04)

うわあ～♪ んう、じゅるり♪ おいしそうなオマンコが出てきましたあ♪ 肉厚で汁気も
たっぷりとろとろ～♪ おまけにおまけに、先客の方までいるみたあい♪ 根元のほうを掴ん
で、ずるずる、ずるう♪ うわ、うわうわ♪ 黒くて太くてなが～い、オチンポの形したお
もちや♪ まあ入れてあげたのはリラですけどお、くすくす♪

☆濃厚な味に余裕ぶっていたリラのペニスがにわかにいきり立ち、リラは息を荒くする。

(04:47)

んっ♪ デイルドのえっぐいカリ首のところお♪ ぶくぶく泡立ったお汁が引っかかっ
てえ、ぺちや、ちゆるう……ん、んんっ♪ うう、うううっ♪ や、ヤバいかもお♪ 人間さ
んのおケツ味、いい♪ おい、しっ、はむ、っぢゆる♪ リラの勃起マラ、んああ♪ びたん
びたん♪ って、ふ、うう♪ お腹叩いちゃって、ん、んふっ♪

☆リラは必死で気を引こうとする「人間さん」への嘲笑を漏らし、切っ先をあてがう。

(05:29)

ほ、ほおらあ、んじゅるっ♪ オチンポですよお……あ、へえあ♪ 生チンポに触れたしゅ
ん、かん、んん～っ♪ 肛門、んお、おお、きゅうう～♪ って、してっ♪ へひいっ♪ 敏感

チン先、ちゅぱちゅぱ♪ もぐもぐ、つくうう♪ こんな、こんなの、っほ、おおん♪ お尻勝手に前に、出え、てえ♪ みちみち肉しっぽが、っあ、ふああ♪ 食べられ、んおお～っ♪

☆肛門にペニスを沈めると、反動でのけぞっていななくリラ。しかしすぐに落ち着きを取り戻し、「人間さん」に八つ当たりする。

(06:09)

おお、っぐ♪ んう～っ♪はあ、はああ♪ んっ、ふふう♪ また戻ってきちゃいましたあ、あんっ♪ リラの童貞食べちゃったオス穴にい、リラが処女奪っちゃったアナルマンコにい、っひ、いい♪ ふうっ♪ オチンポただいま～♪ ずんっ♪ ずんずんっ♪ あっ、はは♪ ま～たアへってるう♪ え～別にいい♪ リラはなかよしの人間さんにいっぱい気持ちよくなってほしただけだも、んんっ♪ 挿入だけでイカされそうになって悔しいから、いきなりピストンでオマンコイかせちゃえ～♪ なんて思っていないもおん♪

☆リラはなすすべもない「人間さん」の弱点をほしいままにし、紅潮した頬に喜悦を浮かべる。

(06:58)

ほ、っお、うう♪ イったね～♪ っは、あんっ♪ オマンコで女の子イキしてえ、うう～ん♪ って情けない声出しちゃったあ、んあっ♪

☆「人間さん」のなよなよした嬌声に背筋を震わせるリラ。「人間さん」により羞恥を与える言葉を選び、上機嫌に口にする。

(07:10)

お口の拘束、外してあげますねえ.....ん、んうっ♪ やあ～ん♪ あひい～ん♪ って.....あはっ♪ リラはオチンポ奴隷さんじゃないのでえ♪ 意味はよく、う、ううん♪ わかんない、っはあ♪ ですが、お、んん.....なんだか、リラのふわふわキンタマさんがうずうずしちゃって、んっ、んう♪ いっぱいお精子、作り始めちゃ、うう、っぐう♪

☆体重を乗せたピストンが、リラへの反抗を許さない。リラは調子に乗って、ますます好き勝手に「人間さん」をからかう。

(07:45)

あ、ううっ♪ こんな聞いたらオチンポはみんなあ、あっ、人間さんみたいなザコちゃん以外みんな、ん、んんっ♪ びっきびきに怒り狂っ、てえ♪あっこれ、このディルドとかでふさいで、っほ、おお♪ ほら人間さんっ♪ お口、あ～ん、ん、うう♪ええ～っ♪ っあ、ああ♪ 上のお口に入らないものが、下あ、んんっ♪ 下のお口でならも

ぐもぐしちゃえる、うんっ♪ ですねえ、っはっ、や、ああ♪ やーいやーい、がばがばオマ
ンコ～♪ あっ、んお、んうう♪

☆腰の動きが繰り返されるたび、「人間さん」にわずかに広がる違和感。その正体を知って
いるリラは、含みのある笑みを浮かべる。

(08:34)

まあ当たり前……う、うんっ♪ かもですねえ♪ 初めてのときからずっとお、はあ、あう
～っ♪ んくっ、このケツマンコは毎日毎日、っ♪ リラのオチンポ肉う♪ ぐぼ、ぐぼ♪
ぜえんぶ、っふ、うあ♪ 飲み込んで、っへえ♪ メス穴ご奉仕して、お、返しにい♪ っ
ひ、といい♪ どろっと重たいザーメンミルク、ん、うう♪ どぼどぼ注ぎ込んでもらって
る、からあ、っは、んあっ♪ 本当は気持ちよくう、んっぐっ♪ なっちゃダメな奥深く、ま
でえ♪ せっ、セックスのための穴になっちゃってるもん、ねえ、んええっ♪

☆リラはいくぶん抽送を弱め、「人間さん」の耳元に唇を寄せる。罪の告白は、リラにして
は珍しい静かな声で、かえって背徳感を増す。

(09:22)

でもリラ、謝らなきゃいけないことがあってえ……あのね？ リラ、人間さんに内緒で浮
気しちゃったのお……♪ うん、オチンポで、です♪ わかるかなあ、今人間さんのオマンコ
をじゅぽじゅぽ掘り返してる、んっ♪ 勃起オチンポが、他のオマンコ穴の中で、じゅぶっ♪
じゅぶっ♪ って動いてえ……セックス♪ してたんだよお♪ だから少しい、オチンポの
形……ん、うう♪ 変わっちゃってるかもお♪ んふふ、人間さんはおケツマンコをリラの形
にしてくれてるのに、ごめんねえ♪

(10:15)

っはあ、んんっ♪ 今思い出しても、キンタマの裏側がぴくっ♪ ってしちゃう♪ 気持ち
よかったなあ……人間さんとは、ひだひだの厚さも、お汁の粘り気も、あったかさも違って
てえ♪

☆そのときの興奮を再現するように、次第に息が荒くなるリラ。リラのペニスはますます硬
さを増し、「人間さん」に淫猥な告白が真実であることを理解させる。

(10:37)

でも何より、人間さんはこの瞬間もリラのオチンポ欲しがってうーうー鳴いてるんだなあ
♪ と思うとお、は、ああ♪ デカチンポがびっきびきに硬くなってえ、童貞さんみたいに必
死に一生懸命に腰を振って、ぱん、ぱん、ぱん、ぱん……びゅーっ♪ でも出しても出して
もお勃起が治まらないから、またお尻を打ちつけて、できるだけ亀頭さんを奥に押し付けな

がら～……どぴゅ♪ ぴゅぴゅー♪ ぴゅうう～っ♪ 最後にはチンポ汁を吐き出しながら、
気を失っちゃいましたあ……んふふっ♪

☆リラは横目でいやらしく「人間さん」の表情をうかがい、次にペニスで尻穴の反応を確かめ、「人間さん」の心情をしっかりと把握する。

(11:24)

あっ、んっ♪ やきもち焼いてえ、直腸に力が入っちゃうう♪ 奥の方からみちみちみちっ♪ んぐっ、ケツ肉盛り上がって、ふあ、ああんっ♪ 腰引いて、もお、っほおお♪ カリ首ぐぐう♪ って引っ張られ、ひや、ああ♪ このチンポ僕の～っ♪ いっぱい尻穴チンポしごきしてあげるから、あ、んっ♪ ほかのオマンコとエッチなことしないで～♪ って感じ、ですか～？

☆リラがまたしても面妖な物言いを始める。しかし「人間さん」の脳裏に疑問が浮かぶ前に、ピストンでそれを吹き飛ばしてしまう。

(12:00)

もお♪ そんな情けないこと言ってるから、ふあ、あうっ♪ 肉便器堕ちしちゃうんですよ、人間さんはあ♪ んく、っふっ♪ 人間さんのお股に生え、てるう♪ これはなんですかあ？ オチンポでしょお♪ んん、うう♪ いいですかあ♪ 悪ういオマンコは、オチンポでわからせちゃえばいいんです、っううん♪ 人間さんがあ、お尻、っひい♪ マンコ穴にされちゃったせい、でえ♪ リラに毎日ぱこぱこぱこ、んあ、はっ♪ されてる、んっ♪ みたいにい♪ だ～いじょうぶ、リラも協力、っふ、うう♪ しますからあ♪

(12:47)

今から空間と空間を繋げて、んんっ♪ 人間さんのオチンポの真上っ、っへえ♪ にい、オマンコを出現させます♪ ん、ふふっ♪ スケベなこと大好きで、いつでもメス穴びしょびしょにしているような子なのでえ、こらしめてあげた方が世のためです♪ じゃ、何もない場所に、濡れ濡れオマンコくぱあ♪ して……ちゅっ、ぷん♪ わあ～♪ って、ちよっとお♪ せっかく女の子とぐちょぐちょオチンポハメっこ♪ できたのに、入り口のあたりでしょんぼりしてるだけなんてえ♪ むうう、しょうがないですねえ……

☆リラの、耳ごととろかすような甘ったるい囁きに、「人間さん」の全身の感覚が鋭敏になる。次第にその熱が股間に集まり、縮こまったペニスが隆起し始める。

(13:37)

人間さん、そのオマンコ……リラだと思っていいですよお♪ んふふ、思い出して♪ ……じゅるり♪ くすくす、リラにオマンコ、ずぶ、ずぶ♪ って犯されながらあ♪ リラのオマ

ンコ、くちゅ、くちゅ♪ って犯してえ……♪ んんっ♪ 人間さんはあ♪ そういう妄想で毎日おちんちんおっきさせてたんですよ～……♪

(14:13)

おやおやあ♪ オチンポの根元お、ぴくっ♪ しばらくぶりのお勃起がきちゃったかなあ♪
もう少しかなあ♪ ……ほら、お尻に意識を集中してえ♪ ケツマンコ肉、きゅっ♪ って
するとお♪ は、あん♪ オチンポの裏側が刺激されて、お股全体がぽかぽかするう……♪
ぽかぽか、ぽかぽか♪ あれ、あれあれっ♪ ぽかぽかが、お竿に流れ込んでいくとお……む
くっ♪ むくむくっ♪ おちんちん、硬あい棒の形になっちゃったあ♪

☆リラは直接的に快感を伝えるばかりでなく、精神的な逃げ道を用意して「人間さん」を追
い込む。悪いことをしている、と自覚させることで、背徳の悦楽を呼び起こす。

(15:07)

あっ、それからあ……セックスだからって、相手を気持ちよくさせなきゃ、なんて難しい
こと考えちゃダメですよお♪ 人間さんは浮気オマンコにおしおきする側なんですから～、
自分が気持ちいいのがいちばん大事い……今オチンポを包んでるとろろメス肉にい、ひと
りよがりに、自分勝手に♪ 亀頭も、裏筋もマラ竿も、ごしごし、ごおしごし♪ 生オマンコ
を使ってへこへこオナニー♪ それで最後には、人間さんの遺伝子がたっぷり詰まったキン
タマ汁を、ぴゅ～っ♪ 一滴も残さず、リラの奥にい……

☆そこまで言うと、リラは上半身を起こす。リラは透明な筒の中で本来の形を取り戻した
「人間さん」のペニスを見て凄烈な笑みを浮かべ、腰を震わせる。

(16:11)

ん、ふふう♪ わあ～♪ おちんちんさん、ひさびさに男の子の形になっちゃいましたねえ
♪ あれ、でもオチンポ穴からこぼれてきちゃってるのは……ううん、早漏なんかじゃない
よお♪ だってリラもお、ふわふわオマンコさんと交尾するときにはちょっとした刺激でお
お～♪ ってえ、濃厚精液お漏らししちやいそうになるもん♪ あ、んんっ♪ そ、そお♪ 今
みたいなあ、粘膜と粘膜でちゅっちゅ♪ ってしちゃうとお、は、ああ♪

☆昂るままに適当なことを言い、「人間さん」に弾みをつけるリラ。尻尾でオナホールを動
かし、「人間さん」を騙すことも忘れない。

(16:58)

リラのふたなりチンポも、ぐぐぐーっ♪ って、おっきくなっちゃって、へええ♪ う、
ん、限界い♪ だからあ、しよお、人間さん♪ 中出しあいっこ♪ オチンポついてるどうし
の人間さんとリラにしかできない、つぶ、ふああ♪ 変態ごっこお♪ タイミング合わせて、
チンポの先からあ、あんっ、お・射・精～っ♪

(17:29)

人間さんはオマンコはめはめ初めてだからあ♪ リラがリード、んふふっ、しますねえ♪
ふう、ふーっ♪ 腰を両手でがっちり掴んでえ、何があってもオチンポ抜けないようにい、
あ、あぁっ♪ いいね～♪ おケツマンコが健気にきゅん、きゅん♪ リラオマンコもおん
なじ動きしてるの、わか、るかな、あん♪ 人間さん、おセックス上手だね～♪

☆腰を振り始めると、またたく間にリラは凶暴になる。口調こそ乱暴でなくても、欲望を隠すつもりがないのは明らかだった。

(18:04)

でも本当のセックスは～、腰を引いて……叩きつけるう♪ んぐ、うう、っふう♪ オマン
コがびっくりしてびくびく♪ って痙攣したらあ、っはあ、あんっ♪ すかさずばっきばきの
デカチンポをムチ肉にこすり、つけてへえ♪ んお、んおお♪ 気持ちよくなるチャンスを逃
さずに～……ずこ、ずこ、ずこっ♪ ううう～っ♪ 我慢汁も我慢せずに、とぽ、とぽ、
おう、うああ♪ 中でお漏らししちゃいましょ～♪ あっ、うう♪ おせーし混じりのカウ
パー♪ 出っぱなしになっ、にやああ♪

(18:51)

ほおら、ほらあ♪ あ、っくっ♪ このオマンコお、リラの形にしてやるう♪ ってえ♪
おお、んんっ♪ チンポ穴からカリ首の形からあ、ぜ～んぶう、んっ、ぐぐう♪ 覚え込ませ
てえ♪ チンポのオス臭吸い込んだだけで、っへ、ええ、んう♪ デカ、マラあ♪ しゃぶり
たがる、淫乱、んっくっ♪ メスマンコに、かっ、変えてやるう♪ って、ピストンピスト
ン、っ♪

☆リラは「人間さん」のペニスをなじり、それでもなお刺激することはやめない。感覚が入り混じってわけがわからなくなる「人間さん」を見て、優越感のままに腰を動かすリラ。

(19:21)

ふう、ううん♪ あれ、人間さ、んうう♪ オチンポびくびく♪ してないよお、おんっ♪
人間さんのちんちんちっちゃいからあ、ザコ♪ だからあ、っはああ♪ 気持ちいいところに
届かないし当たらないんだ、ねえ♪ しかたない、ん、んっ♪ からあ♪ リラも、あっオマ
ンコのほうもお♪ うっ、動かしてあげますねえ♪ んふ、うう♪ あ、ああ♪ ほ～らほ
らあ、あは、はあ♪

☆リラは楽しそうに嬌声混じりの笑い声を上げる。恐ろしいことにリラには「人間さん」に
じゃれついているくらいの意識しかないのだ。

(19:56)

まあ、でも、おお♪ んうう♪ オチンポはあ♪ ザコでもつよつよでも、キンタマ袋にどっぴりい、つく、んんっ♪ 溜まったお汁をびゅーっと出しちゃうのが気持ちいいのは変わらな、ああ、んっ♪ ので、っへえ♪ あ、ああ、っはあ♪ そうなのお♪ リラくらいになると、もお、お、っほっ♪ 腰振りい、しちゃう、だけで、んむっ、んう♪ おでぶさんなお精子袋お、ゆっさ、ゆっさ♪ 揺れ、て、せーえきい、煮詰まって、っうう～っ♪

(20:35)

人間さんもお♪ お射精の準備、っひっ、いい♪ できてますねえ、あ、ああん♪ できてなくても、リラのかちかちカメさんで、んん♪ チンポの裏側あ……ごり、ごりしてあげたら、は、っあ、っぐ♪ 尿道穴あ、ぱく～っ♪ んっ、ふっ、ふう♪ 人間さんってばあ、ほんとに単純で、簡単で、いやらしくてきもちいい身体してるんですね♪

☆リラの子供じみた言い分とは裏腹にペニスは凶悪で、「人間さん」は腸内をかき回されて反論することもできない。

(21:05)

ん、ぐ、うう♪ 汗ばんだ陰囊がばくん♪ ばくん♪ しちゃって、っへええ♪ 塊みたいっ、なあ、濃ゆいキンタマミルク、ううん♪ チンポに上がってえ、出っ、っひ、いい♪ んふふ、人間さ、ああん♪ なんっ、かあ♪ 相互中出し♪ とか、んんっ♪ おめめハート♪ にしてえ、言ってたみたいですけどお、っお、お、うう♪ 違う、よねえ♪ リラ言ったもん♪ ん、ふふっ♪ 自分が気持ちよくなるのが一番大事い～♪ って、えへへえ♪

☆今まで以上に「人間さん」の腰をがっしりと掴み、荒い息で腰を振りたくるリラ。「人間さん」の淫猥さに、どこまでも嗜虐心を引き出されてしまう。

(21:43)

だ・か・らあ♪ 人間さんは、リラに、んっ、んっ♪ こーしてがつがつ、んっふ、うう♪ ケツマンコお、掘られ、ってえ♪ ぶっといオチンポに中出しされ、んんう♪ はあ、はああ♪ おちんちんはあ、んむっ♪ むり、やりい♪ ぷっくりしたお精子溜まりを、っほお、おおお♪ つつかれて、ところてんっ♪ お尻穴に精液出されて、んぐ、っぐうう♪ オマンコはあ、んふう、ふふっ……負けっ♪ おちんちんも当然、負け、ええ♪

(22:24)

はあ、ああ♪ ケツマンぎゅんぎゅん、えっちいよお♪ んう、お、っほおお♪ 肛門ぱくぱく、きもちいよお♪ こんなきもちーマンコ、おお♪ リラのもの、リラ、のお、んふう～っ♪ ほお、らあ、負け、ちゃえ♪ っぐ、ううう♪ 極太チンポお♪ でっ、オマンコ負けアクメえ♪ おちんちんごとまとめて、負けアクメええ♪ ん、う、つく、あああ♪

☆快感が言葉にならない。リラは半狂乱になりながら腰を打ちつけ、最後には膝をがくがくさせながら噴精する。

(22:57)

うう、う♪ オチ、ンポお♪ 二つとも、イ、く……うう♪ きいつ、亀頭さんっ♪ ぶくっ♪
って膨らんでえ♪ はあ、っああ♪ キンタマ、あああ♪ どくどく、どくどくう、っふう♪
うっううう♪ 尿、道っ、のぼって、のぼって、んぐっ♪ ぴゅーってっ♪ ぴゅ、ぴゅ
うう、ってえ♪ イ、イキっ♪ どびゅう、びゅ、びゅびゅ、びゅうう～～ってえええ～～っ♪

(射精)

☆肺の中の空気をすべて吐き出すような呼吸を繰り返しながら、上体を預けて断続的に腰だけを跳ね上げるリラ。

(23:21)

んっ……ううう♪ っふうーっ♪ ふうう、ううう～……っぐう♪ はっ、っひっ、ん、
ふうう♪ んぶ、んうう♪ はあ、はーっ、はああ……♪ オチンポお、すっごお……
っあ、っはあ♪

☆リラは上機嫌に身体を揺らしながら、普段より何割増しかでふわふわとした口調で人間さんに感謝を伝える。

(23:43)

ん、んっ♪ あ～、あのお♪ すっごく気持ちよかったです～♪ あ、んっ……♪ えへへ、
またお漏らししちゃったあ♪ 人間さんはあ……うん、うん♪ ちゃんとイけたみたいです
ねえ♪

☆目隠しを外した「人間さん」の目に映るのは、いたずらが成功した、と無邪気に笑うリラの顔。

(24:09)

あっ、そういえば……人間さん、目隠し外しちゃうねえ♪ はあ～い♪ これが、人間さんの童貞をいただいちゃったオマンコさんです♪ 童貞卒業おめでと～♪ ……まあ、このピンク色で透明で、ぷにぷにしてる筒みたいなものをオマンコに数えていいかりラにはわかんないんだけどお……でも上手だったでしょお？ こうして尻尾で掴んで締めたり、前後に動かしたりい♪ んっふふ、その甲斐あって人間さんの精液い……入り口のへんにちょびっとひっかかってますねえ♪ あ～泣かないで～人間さん♪ 意地悪しすぎてごめ～んね♪

☆散々「人間さん」を弄んだかと思うと、突如淫靡な雰囲気をもとうリラ。やはり「人間さん」にリラの手の内を逃れることはできそうもないのだった.....

(25:14)

でもねえ、そのオナホ、ちょ〜っと特別なんだよお.....こ・れ♪ リラのオマンコで型取ったのお.....んんっ♪ おやおや、エッチなオチンポが二本、またまた硬あくなっていました〜♪ うん、リラもお勃起したあ♪ どうですかねえ、リラのオチンポの形になっちゃった人間さんはあ.....リラが気絶するまでイかせてくれるかなあ♪ んふふふ♪ 二回戦でも、三回戦でも♪ 壊れちゃうまで続けちゃおつかあ、にん・げん・さん♪